

## 第4章 個別施設の対策内容と実施時期

## 第4章 個別施設の対策内容と実施時期

### 1 短期的な対策（修繕計画表）

劣化状況調査の結果（P.44）に基づいて、「第3章2（2）すでに発生している不具合への対応」の対策について、以下のとおり計画します（注23）。

表 4-1 修繕計画表

| 施設分類<br>(大分類)    | 令和3年度（2021） |      |       | 令和4年度（2022）                   |               |       | 令和5年度（2023）     |               |       |
|------------------|-------------|------|-------|-------------------------------|---------------|-------|-----------------|---------------|-------|
|                  | 施設          | 対象部位 | 費用    | 施設                            | 対象部位          | 費用    | 施設              | 対象部位          | 費用    |
| B市民文化系施設         |             |      |       |                               |               |       |                 |               |       |
| C社会教育系施設         |             |      |       | 中央図書館                         | 外部雑           | 3.1   |                 |               |       |
| Dスポーツ・レクリエーション施設 |             |      |       | 総合グラウンド（クラブハウス）（更衣室）          | 屋根屋上、外部開口部    | 0.4   | 市民球場（本部席）       | 外壁            | 1.2   |
|                  |             |      |       | 市民プール（屋内プール）                  | 外部雑           | 1.0   | 五日市ファインプラザ（体育館） | 外壁            | 35.1  |
|                  |             |      |       | 秋川溪谷瀬音の湯（温泉施設）                | 計画修繕          | 21.3  | 秋川溪谷瀬音の湯（温泉施設）  | 計画修繕          | 42.5  |
|                  |             |      |       | 小宮ふるさと自然体験学校（屋内運動場）           | 外壁、内装         | 13.8  |                 |               |       |
|                  |             |      |       | 秋川溪谷戸倉体験研修センター「戸倉しろやまテラス」（校舎） | 外部雑           | 1.3   |                 |               |       |
| E産業系施設           |             |      |       |                               |               |       |                 |               |       |
| F子育て支援施設         |             |      |       | 屋城保育園                         | 屋根屋上、外壁、外部開口部 | 8.6   | すぎの子保育園         | 電気設備          | 2.7   |
|                  |             |      |       | 一の谷児童館                        | 外壁、外部雑        | 2.1   |                 |               |       |
| G保健・福祉施設         | 五日市保健センター   | 外部雑  | 0.4   |                               |               |       | 秋川ふれあいセンター      | 屋根屋上、内装       | 111.7 |
|                  | 秋川健康会館      | 電気設備 | 5.6   |                               |               |       | 菅生交流会館（菅生交流会館）  | 屋根屋上、外部開口部、空調 | 6.1   |
|                  | 希望の家        | 屋根屋上 | 8.6   |                               |               |       |                 |               |       |
| H行政系施設           | 市役所（本庁舎）    | 空調   | 276.8 | 市役所（本庁舎）                      | 屋根屋上          | 202.6 | 消防団第4分団第4部詰所    | 屋根屋上、外部雑      | 0.3   |
|                  |             |      |       | 消防団第3分団第1部詰所                  | 外部雑           | 0.02  |                 |               |       |
|                  |             |      |       |                               |               |       |                 |               |       |
|                  |             |      |       |                               |               |       |                 |               |       |
|                  |             |      |       |                               |               |       |                 |               |       |
|                  |             |      |       |                               |               |       |                 |               |       |
| Jその他の建築系公共施設     |             |      |       | 旧秋川図書館                        | 屋根屋上          | 7.0   | 旧秋川図書館          | 外壁            | 4.0   |
|                  |             |      |       |                               |               |       |                 |               |       |
| 部位修繕合計           | 291.4       |      |       | 261.2                         |               |       | 203.5           |               |       |

（注23） A 学校教育系施設（小・中学校、学校給食センター）及びI公営住宅については、個別施設計画による修繕等の対応とするため、ここでは掲載していません。

この結果、優先的対応として修繕を計画する「部位修繕」に掛かる費用の見込みは、令和３年度から令和８年度までの６年間で約１１億５千万円となります。

単位：(百万円)

| 令和6年度(2024)    |            |       | 令和7年度(2025)          |         |       | 令和8年度(2026)                   |         |       | 施設分類<br>(大分類)    |
|----------------|------------|-------|----------------------|---------|-------|-------------------------------|---------|-------|------------------|
| 施設             | 対象部位       | 費用    | 施設                   | 対象部位    | 費用    | 施設                            | 対象部位    | 費用    |                  |
| 戸倉会館           | 屋根屋上       | 2.4   |                      |         |       | 二宮地区会館                        | 電気設備    | 5.1   | B市民文化系施設         |
|                |            |       | 五日市図書館               | 給排水衛生   | 6.3   | あきる野ルピア(事務所・集会場)              | 屋根屋上    | 40.8  | C社会教育系施設         |
| 秋川溪谷瀬音の湯(温泉施設) | 計画修繕       | 17.7  | 秋川体育館(体育館)           | 電気設備、空調 | 113.4 | 秋川体育館(公民館(本館))                | 電気設備、空調 | 35.3  | Dスポーツ・レクリエーション施設 |
|                |            |       | 総合グラウンド(クラブハウス)(事務室) | 外部開口部   | 0.04  | 小和田グラウンド休憩所                   | 外壁      | 0.3   |                  |
|                |            |       |                      |         |       | 秋川溪谷戸倉体験研修センター「戸倉しろやまテラス」(校舎) | 屋根屋上    | 19.6  |                  |
|                |            |       |                      |         |       |                               |         |       |                  |
|                |            |       |                      |         |       |                               |         |       | E産業系施設           |
| 若葉児童館          | 空調         | 1.4   |                      |         |       | 若竹児童館                         | 屋根屋上    | 3.1   | F子育て支援施設         |
|                |            |       |                      |         |       |                               |         |       | G保健・福祉施設         |
|                |            |       |                      |         |       |                               |         |       |                  |
|                |            |       |                      |         |       |                               |         |       |                  |
| 市役所(本庁舎)       | 外部雑        | 13.0  | 消防団第4分団第2部詰所(詰所兼車庫)  | 外部雑     | 0.02  | 消防団第1分団第2部詰所                  | 外壁      | 0.27  | H行政系施設           |
| 福祉会館(庁舎別館)     | 屋根屋上、給排水衛生 | 30.5  |                      |         |       | 消防団第1分団第3部詰所                  | 外壁      | 0.28  |                  |
| 市役所五日市出張所      | 屋根屋上、外部開口部 | 100.6 |                      |         |       | 消防団第2分団第3部詰所                  | 外部雑     | 0.03  |                  |
| 消防団第5分団第4部詰所   | 外壁         | 0.19  |                      |         |       | 消防団第4分団第3部詰所                  | 外部雑     | 0.03  |                  |
| 消防団第5分団第6部詰所   | 外部雑        | 0.02  |                      |         |       | 消防団第5分団第2部詰所                  | 外部開口部   | 0.29  |                  |
|                |            |       |                      |         |       | 消防団第5分団第3部詰所                  | 外部雑     | 0.01  |                  |
|                |            |       |                      |         |       | 消防団(旧)第7分団第1部詰所               | 外壁      | 0.2   |                  |
|                |            |       |                      |         |       | 武蔵五日市駅前公衆トイレ                  | 屋根屋上    | 0.3   | Jその他の建築系公共施設     |
|                |            |       |                      |         |       | 草花公園クラブハウス                    | 外壁      | 0.4   |                  |
|                |            | 165.8 |                      |         | 119.7 |                               |         | 105.9 | 1147.6           |

注1 修繕の内容は、劣化状況調査結果(P.44)でE(R3又はR4)、D(R4～R8)であった部位です。費用の算出についてはP.99を参照。

(秋川溪谷瀬音の湯の「計画修繕」とは、施設所管課の修繕計画に基づく修繕を掲載しています。)

注2 実施に当たっては、財政状況に応じて実施時期を調整します。

## 2 長期的な対策（再編等の方向性）

長期的な対策として、本計画では、施設評価を実施した上で、個別施設の状態を踏まえた再編等の方向性（再編及び保全の方向性）の選択肢と、改修や建替え等の対策の実施時期の目安について示します。

なお、方向性、実施時期の目安は、決定事項ではありません。

### （１）再編等の方向性

個別施設の再編等の方向性（再編及び保全の方向性）として示す内容は、以下のとおりです。

#### ＜再編の方向性＞

| 方向性  | 内 容                                                        |
|------|------------------------------------------------------------|
| 移転   | 利用度の低調さ、立地上の課題、スペースの有効活用等の観点から、施設移転（機能移転又は移転建替え）を検討することが妥当 |
| 規模縮小 | 設置義務性※との兼ね合いで、利用度が低調（今後の見込み含む）であり、施設規模の縮小を検討することが妥当        |
| 集約化  | スペースの活用や利用効率の向上が課題であり、機能の集約化を検討することが妥当                     |
| 複合化  | スペースの活用や利用効率の向上が課題であり、機能の複合化を検討することが妥当                     |
| 転用   | 利用実態が設置目的からずれを生じているなど、機能転用を検討することが妥当                       |
| 多機能化 | 利用実態が設置目的からずれを生じているなど、多機能化を検討することが妥当                       |
| 移譲   | 民間代替性が高いなど、民間への機能移譲を検討することが妥当                              |
| 廃止   | 利用度や設置義務性の観点からも、機能廃止を検討することが妥当                             |
| 現状維持 | 利用度や設置義務性の観点からも、現状の機能を維持・継続することが妥当                         |
| 保存   | 文化財的価値等により、適切な維持・保存が妥当                                     |

注 上記の組合せ、上記以外の内容（例：広域連携、公民連携等）についても示しています（P.88～98）。

※ 設置義務性については、P.81 を参照。

#### ＜保全の方向性＞

| 方向性   | 内 容                                                |
|-------|----------------------------------------------------|
| 建替え   | 長寿命化改修は実施せず、標準使用年数での建替えを行うことが妥当                    |
| 長寿命化  | 長寿命化改修を実施し、長寿命化の目標使用年数まで活用を目指すことが妥当                |
| 更新無し  | 標準使用年数の経過後は、建替えは行わず建物は解体・除却することが妥当                 |
| 大規模改修 | 大規模改修を実施し、標準使用年数での建替え又は長寿命化改修に向けた適正な維持管理を継続することが妥当 |
| 解体    | 標準使用年数の満了を待たず、早期に建物を解体・除却することが妥当                   |

### （２）対策の実施時期の目安

対策の実施時期の目安は、改修や建替え等を契機として実施することを前提に設定しています。

### (3) 再編等の方向性の評価（施設評価）

公共施設はサービスとしての機能とハコとしての建物とが一体化して成立するものであるため、再編等の方向性は機能と建物の両面から各現状を踏まえて判定します。

機能の観点からは、住民の利用ニーズや維持管理の効率性に関する機能的側面から、機能の集約化や有効活用の必要性等について評価します。これらを「再編の方向性」とします。

建物の観点からは、建物の劣化状況等による物理的側面から建物の使用年数や大規模改修時期の目安を整理します。対象建物について長寿命化が可能であるか否かの「長寿命化の可能性」についても判定します。これらを「保全の方向性」とします。

以上の「再編の方向性」と「保全の方向性」を総合的に勘案し、施設としての規模や配置の在り方、長寿命化の要否や改修時期など、必要な対策内容と実施時期に関して考えられる選択肢を施設ごとに整理し、「再編等の方向性」と「対策の実施時期の目安」としてまとめるものとします。

なお、判定に用いる各データは、施設所管課への公共施設調査票の配布・回答による施設利用度の把握、施設所管課ヒアリング及び施設評価等を実施して整理したものです。



図 4-1 再編等の方向性の評価手順

## ア 「再編の方向性」の判定（１次評価）

### （ア） 判定手法

再編の方向性の判定では、施設利用度（増減、将来見通し）及び設置義務性の評価結果を基に、以下のマトリックス軸を用いたポートフォリオ分析<sup>（注 24）</sup>の手法により評価します。

|                     |     |   |                       |                       |                   |
|---------------------|-----|---|-----------------------|-----------------------|-------------------|
| 高<br><br>中<br><br>低 | 利用度 | A | 1<br>現状維持             | 1<br>現状維持             | 1<br>現状維持         |
|                     |     | B | 1<br>現状維持             | 2<br>現状維持又は<br>集約化・縮小 | 3<br>集約化・縮小       |
|                     |     | C | 2<br>現状維持又は<br>集約化・縮小 | 3<br>集約化・縮小           | 4<br>転用・移譲<br>・廃止 |
|                     |     |   | A                     | B                     | C                 |
|                     |     |   | 設置義務性                 |                       |                   |
|                     |     |   | 義務的施設                 | 準義務的施設                | サービスの施設           |

図 4-2 再編の方向性 評価用のマトリックス図

### 【再編の方向性の意義】

| 方向性            | 説明                                                                                                                                                                    |
|----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 現状維持         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用度はおおむね高水準で、設置義務性の観点からも、現状の機能を維持・継続することが妥当である場合。</li> </ul>                                                                 |
| 2 現状維持又は集約化・縮小 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設の規模・配置を見直す前段階として、施設の有効活用（空きスペースの活用を含む）に取り組むことで、利用効率を向上させることが最優先の課題である場合。</li> <li>・ 集約化や複合化によって有効活用を促進する選択肢を含む。</li> </ul> |
| 3 集約化・縮小       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設置義務性との兼ね合いで、利用度が低調であり、施設の集約化・規模の縮小を検討することが妥当である場合。</li> </ul>                                                               |
| 4 転用・移譲・廃止     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用度は相当に低調であり、現状の機能を転用するか、民間に機能に移譲するか、機能を廃止することが妥当である場合。</li> </ul>                                                           |

（注24） 公共施設マネジメントの分野において、ポートフォリオ分析は、評価対象の施設について、利用面、経済面、品質面などの評価視点を２軸で組み合わせ、その内容によって施設をカテゴリー分けし、マネジメントの戦略を検討するためのツールとして活用されます。評価に使用する指標や各カテゴリーに割り当てる施策等の内容には、評価の目的を明確にした上で、課題解決に必要な内容を設定します。

### (イ) 利用度評価

次の①から③の順に評価を実施し、上位からA（高利用）・B（中利用）・C（低・未利用）のランク分けを行います。

| 評価手順                | 補足                                                                                            |
|---------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①利用数の増減評価           | 直近5年間の利用数増減結果を3段階で採点<br>(僅かな増減変動の場合等には、実態に応じて評価を補正)                                           |
| ②利用度の将来見通し評価        | 地区別(利用圏域)及び年齢 3 区分別(利用者属性)の将来人口見通し※数値を施設ごとに設定し、将来の利用度見通しとして3段階で採点<br>例：学童クラブの場合⇒小学校区・年少人口の予測値 |
| ③利用度評価<br>(①及び②を勘案) | ①及び②の採点結果を踏まえて、利用度を3段階で評価<br>(データを基準にした総合点が実態の利用度と大きくかい離している場合には、実態に応じて評価を補正)                 |

※将来人口の見通しは、総合管理計画における地区別の将来推計人口（P.7）によります。

### (ウ) 設置義務性

行政内部での施設設置の優先度を「設置義務性」として定義し、施設類型ごとにA（義務的施設）・B（準義務的施設）・C（サービスの施設）と分類します。

#### 【設置義務性の定義・評価区分】

- A 義務的施設 : 行政として設置の義務性が非常に高い施設類型
- B 準義務的施設 : 義務的施設に準じて設置の重要性が高い施設類型
- C サービス的施設 : 民間・代替可能施設及び余暇・レジャー関連等の施設類型

| 内部価値                                                     | 施設類型（主として細分類）                                                                               |
|----------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| A 義務的施設<br>主に<br>学校教育系/行政系                               | 小学校／中学校／学校給食センター<br>／庁舎等／消防施設                                                               |
| B 準義務的施設<br>主に<br>社会教育・文化施設系/<br>子育て支援・保健福祉系             | 図書館／保育園／児童館（類似施設含）／学童クラブ<br>／高齢福祉施設／障がい福祉施設／保健・福祉施設<br>／その他福祉施設／公衆便所／休憩施設                   |
| C サービス的施設<br>主に<br>市民文化系/<br>スポーツ・レクリエーション系/<br>産業系/公営住宅 | 公民館／学習等供用施設／コミュニティ会館／<br>その他会館／文化施設／博物館等／スポーツ施設／<br>レクリエーション施設／産業系施設／市営住宅／<br>旧秋川図書館／資源回収倉庫 |

(工) 判定結果

利用度評価及び設置義務性を踏まえた施設ごとの再編の方向性は、以下のとおりに判定されました。

|                          |          | 内部価値                   |              |                                  |                     |                                  |                |
|--------------------------|----------|------------------------|--------------|----------------------------------|---------------------|----------------------------------|----------------|
|                          |          | A 義務的施設<br>(設置の義務性が高い) |              | B 準義務的施設<br>(義務的施設に準じて設置の重要性が高い) |                     | C サービス的施設<br>(民間代替可能、余暇・レジャー関連等) |                |
| 利用度（利用数の増減傾向・将来性を総合的に評価） | A<br>高い  | 1 現状維持                 |              | 1 現状維持                           |                     | 1 現状維持                           |                |
|                          |          | (該当無し)                 |              | 萩野センター                           | 武蔵増戸駅前公衆トイレ         | 総合グラウンド（クラブハウス）                  |                |
|                          |          |                        |              | 開戸センター                           | 武蔵五日市駅前公衆トイレ        | 秋川溪谷瀬音の湯                         |                |
|                          | B<br>中程度 | 1 現状維持                 |              | 2 現状維持又は集約化・縮小                   |                     | 3 集約化・縮小                         |                |
|                          |          | 市役所（本庁舎）               |              | 五日市児童館                           | 五日市センター             | 二宮地区会館                           | 中央公民館          |
|                          |          | 市役所五日市出張所              |              | 増戸第1・第2学童クラブ                     | 秋川健康会館              | 千代里会館                            | いきいきセンター       |
|                          |          | 消防団詰所（計26施設※旧含む）       |              | 若竹学童クラブ                          | 希望の家                | 御堂会館                             | 市民球場           |
|                          |          |                        |              | 屋城学童クラブ                          | 保健相談所               | 鳥居場会館                            | 秋川体育館          |
|                          |          |                        |              | 多西第1・2学童クラブ                      | 秋川流域病児・病後児保育室「ぬくもり」 | 玉見会館                             | 五日市ファインブラザ     |
|                          |          |                        |              | 一の谷学童クラブ                         |                     | 野辺地区会館                           | 市民プール          |
|                          |          |                        |              | 若葉学童クラブ                          | 秋川駅北口公衆便所           | 草花台会館                            | 油平クラブハウス       |
|                          |          |                        |              | 前田学童クラブ                          | 東秋留駅前公衆トイレ          | 楓ヶ原会館                            | 山田グラウンド（管理事務所） |
|                          |          |                        |              |                                  | 武蔵引田駅前公衆トイレ         | 代継会館                             | 小和田グラウンド（休憩所）  |
|                          |          |                        |              |                                  | 草花公園クラブハウス          | 北伊奈会館                            | 小宮ふるさと自然体験学校   |
|                          |          |                        |              |                                  |                     | 秋川キララホール                         |                |
|                          |          |                        |              |                                  |                     | 五日市会館                            | 農業会館           |
|                          |          |                        |              |                                  |                     | 五日市地域交流センター                      | 福祉会館（庁舎別館）     |
|                          |          |                        |              |                                  |                     | あきる野ルピア                          | 雨間ハイツ          |
|                          |          |                        |              |                                  |                     | 二宮考古館                            | 秋留野ハイツ         |
|                          |          |                        |              |                                  |                     | 五日市郷土館                           | 山田ハイツ          |
|                          |          |                        |              |                                  |                     |                                  | 伊奈ハイツ          |
|                          |          |                        |              |                                  |                     |                                  | 草花公園タウン        |
| C<br>低い                  |          | 2 現状維持又は集約化・縮小         |              | 3 集約化・縮小                         |                     | 4 転用・移譲・廃止                       |                |
|                          |          | 東秋留小学校                 | 秋多中学校        | 南秋留児童館                           | 五日市第1学童クラブ          | 増戸会館                             | 菅生交流会館         |
|                          |          | 多西小学校                  | 東中学校         | 若竹児童館                            | 五日市第2学童クラブ          | 小宮会館                             | 旧五日市出張所西庁舎     |
|                          |          | 西秋留小学校                 | 西中学校         | 屋城児童館                            | 秋留台学童クラブ            | 戸倉会館                             |                |
|                          |          | 屋城小学校                  | 御堂中学校        | 多西児童館                            | 南秋留第1・2学童クラブ        | 秋川ファーマーズセンター                     | 旧秋川図書館         |
|                          |          | 南秋留小学校                 | 増戸中学校        | 一の谷児童館                           |                     | ふるさと工房五日市                        | 資源回収倉庫         |
|                          |          | 草花小学校                  | 五日市中学校       | 草花児童センター                         | 草花第1・2学童クラブ         |                                  |                |
|                          |          | 一の谷小学校                 | 秋川第1学校給食センター | 若葉児童館                            | 中央図書館               |                                  |                |
|                          |          | 前田小学校                  | 秋川第2学校給食センター | 五日市児童館増戸分館                       | 東部図書館エル             |                                  |                |
|                          |          | 増戸小学校                  | 五日市学校給食センター  | 前田児童館                            | 五日市図書館              |                                  |                |
|                          |          | 五日市小学校                 |              | 屋城保育園                            | 中央図書館増戸分室           |                                  |                |
|                          |          |                        |              | 神明保育園                            | 五日市保健センター           |                                  |                |
|                          |          |                        |              | すぎの子保育園                          |                     |                                  |                |

図 4-3 再編の方向性（1次評価）の判定結果



## イ 「保全の方向性」の判定（１次評価）

### （ア） 判定手法

保全の方向性の判定では、１次判定で、建物の物理的側面から長寿命化の可能性を判定し、２次判定で１次判定の結果及び過去の大規模改修の履歴を踏まえて、保全の方向性（長寿命化改修、大規模改修、建替え等）と実施時期の目安を評価します。

### （イ） １次判定：長寿命化の可能性

１次判定は、以下の判定フローに基づき、長寿命化の対象適否（長寿命化の対象施設とするか、しないか）について判定します。

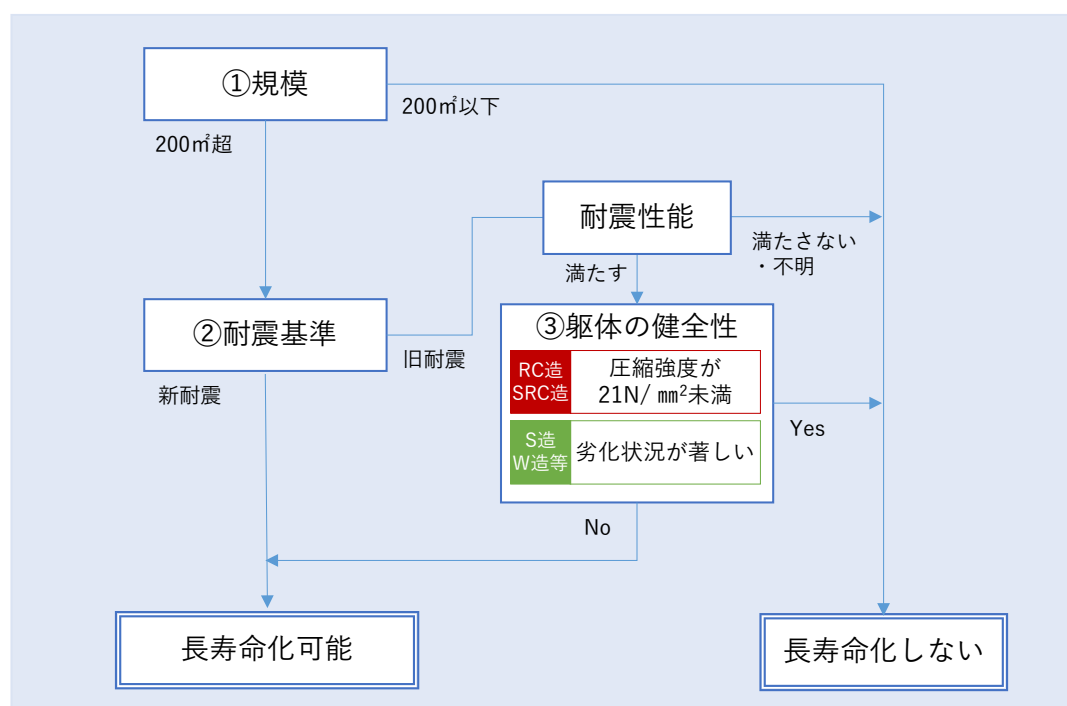


図 4-4 長寿命化の判定フロー

### 【考え方】＜長寿命化の判定フローに係る基準＞

|         |                                                                                                                                                                                           |
|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①規 模    | 「官公庁施設の建設等に関する法律第１２条第１項の規定によりその敷地及び構造に係る劣化の状況の点検を要する建築物を定める政令」の対象となる建築物は、「延べ面積２００㎡を超える建築物」との定めを準用し、延床面積２００㎡以下は長寿命化の対象としません。                                                               |
| ②耐震基準   | 「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」「国立大学法人等施設の長寿命化に向けて」のフローや考え方を参考として、新耐震基準に基づく建築物を長寿命化の対象とします（ただし、実際の改修工事の前には工事のために必要な調査を実施することを基本とします）。                                                               |
| ③躯体の健全性 | 「建築工事標準仕様書・同解説（日本建築学会）」によるコンクリートの設計基準強度に対する耐久性能の考え方を参考として、コンクリート圧縮強度試験（既存）の結果が２１Ｎ／mm²以上を対象とします（鉄筋コンクリート（RC）造、鉄骨鉄筋コンクリート（SRC）造）。鉄骨（S）造、木（W）造、コンクリートブロック（CB）造等の場合は、劣化状況が著しい場合は長寿命化の対象としません。 |

注 既に建替えや廃止が決定している等の建物については、長寿命化の対象とはしません。

(ウ) 2次判定：改修、建替え等の実施時期

2次判定は、本計画で設定する改修等の基本サイクル<sup>(注25)</sup>を基に、1次判定の結果、築年数、大規模改修履歴、劣化状況等を考慮して、今後の改修・建替え等の実施時期の目安を評価します。

【考え方】＜築年数、改修履歴等による保全の方向性検討パターン＞

| 築年数    | 大規模改修履歴          |                       | 保全の方向性・対策時期の目安 |                                             |
|--------|------------------|-----------------------|----------------|---------------------------------------------|
| 築30年未満 | 築39年までに大規模改修を実施済 | 今後実施する                | ①              | 標準使用年数で建替え又は長寿命化改修を計画する。                    |
| 築30年以上 |                  | 築30年～39年までの間に実施済      | ②              |                                             |
|        | 大規模改修を未実施        | 大規模改修実績なし<br>(築40年未満) | ③              | 築39年までの大規模改修実施を計画し、標準使用年数で建替え又は長寿命化改修とする。   |
|        |                  |                       | ④              | 大規模改修を実施しない場合は、築45年頃を目途に建替えを計画する。           |
|        |                  | 大規模改修実績なし<br>(築40年以上) | ⑤              | 大規模改修を実施して20年程度の延命を計画する(さらなる長寿命化改修は行わない)。   |
|        |                  |                       | ⑥              | 大規模改修を実施しない場合は、5年以内を目途に建替えを計画する。            |
|        | 築40年以上で大規模改修を実施済 | 築40年～55年までの間に実施済      | ⑦              | 大規模改修時期から20年後を目途に建替えを計画する(さらなる長寿命化改修は行わない)。 |

注1 上記判定のポイントは、大規模改修(過去の保全対策の実績)の有無をとらえている点であり、長寿命化・延命化を実施する時点で、一定程度の建物性能が保たれているであろうことが前提となっている点に留意する必要があります。そのため、⑦などにおいて、築55年目にして初めて改修が入るような場合には、効果的な延命化が望めない場合もあり得ます。

注2 大規模改修とは、外壁・屋根・屋上の更新をそれぞれ4分の3以上行ったものとしています。判定上は、過去の工事費<sup>(注26)</sup>の建築費<sup>(注27)</sup>に対する割合で実施有無を判定<sup>(注28)</sup>しています。複数年にわたって各種工事が実施されている場合は、最も工事費の大きい年次を実施時期として採用しています。また、工事実施の有無は、施設ごとに判定しており棟別の判定は行っていません。

(エ) 判定結果

1次判定及び2次判定を踏まえた保全の方向性は、P.88～98(5)個別施設の再編等の方向性の表における「保全の方向性及び実施時期の目安」のとおりです。

(注25) 改修等の基本サイクル…第3章3(3)イ P.69 参照

(注26) 過去の工事費…ここでは平成12(2000)年度から令和元(2019)年度までの工事実績を基にしています。

(注27) 建築費…更新等費用推計で用いた類型別の建替単価を基に算出しています(解体費を除く。P.100 参照)。

(注28) 過去20年間の工事費の合計が建築費のおおむね25%以上となる場合に大規模改修実績ありとみなしました。ただし、可能な範囲で個別施設の工事実態を補足・反映しています。

## ウ 総合判定

### (ア) 判定基準

総合判定では、再編の方向性及び保全の方向性に関する 1 次評価の評価結果を踏まえ、防災面・マネジメントへの影響度（コスト面）・立地条件を総合的に検討して、個別施設の具体的な再編等の方向性と対策の実施時期の目安を整理します。

#### 【総合判定における判定項目と勘案する事項】

| 判定大項目         | 判定細項目 |                     | 勘案する事項                                                |
|---------------|-------|---------------------|-------------------------------------------------------|
| 原則的方向性        | 0     | 再編の方向性判定結果          | 総合判定の前提とする。                                           |
| 防災面           | 1     | 災害リスク               | 土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)又は浸水被害想定 2.0m 以上の場合<br>⇒「現状維持」は原則不可 |
|               | 2     | 避難所指定               | 代替・補完施設がある場合<br>⇒「現状維持」以外の方向性も可                       |
| マネジメント<br>影響度 | 3     | 更新費用(施設規模)          | 費用負担(大)の施設<br>⇒「現状維持」は原則不可                            |
|               | 4     | 維持管理費用<br>(総額・単価) ※ | 費用負担(大)の施設<br>⇒「現状維持」は原則不可                            |
| 立地条件          | 5     | 代替補完施設の有無           | 「代替補完施設・該当無し」の施設<br>⇒「転用」は原則不可                        |
|               | 6     | 用途地域等の法規制           | 市街化調整区域内の施設<br>⇒用途変更及び規模拡張を伴う転用等は原則不可                 |

※ここでは、施設の収支差額（ただし支出から工事費を除く）を維持管理費用として評価しています。

#### 【判定細項目ごとの施設関連情報の分類】

| 判定細項目 |                      | 再編の方向性を見直す必要性の指標 |                       |                 |
|-------|----------------------|------------------|-----------------------|-----------------|
|       |                      | A判定（小）           | B判定（中）                | C判定（大）          |
| 1     | 災害リスク ※1             | 範囲外              | 範囲内(影響中)              | 範囲内(影響大)        |
| 2     | 避難所指定 ※2             | 該当               | —                     | 非該当             |
| 3     | 更新費用(施設規模) ※3        | 延床 200 ㎡未満       | —                     | 平均的面積超過         |
| 4     | 維持管理費用 ※3<br>(総額・単価) | 総額・㎡単価ともに平均未満    | 総額・㎡単価いずれか平均以上        | 総額・㎡単価ともに平均以上   |
| 5     | 近隣の同類型施設 ※4          | 無し               | 有り<br>(500m 超 1km 以内) | 有り<br>(500m 以内) |
| 6     | 用途地域等の法規制 ※5         | 比較的強い            | —                     | 比較的弱い           |

※1 土砂災害警戒特別区域又は浸水被害想定（2.0m以上）に該当すれば「範囲内（影響大）」

※2 屋内指定避難所又は屋外指定避難所に該当すれば「該当」

※3 前表の※参照。平均値を算出する際には、小中学校及び学校給食センターは除外

※4 直線距離で同一施設類型（細分類）の施設を抽出（同一類型の判断は実態に応じて補正）

※5 市街化調整区域の場合に「比較的強い」

(イ) 総合判定の内容

総合判定の結果として、以下の再編等の方向性を施設ごとに示します。

【再編等の方向性】

| 再編の方向性 | 再編の方向性の内容                                                   | 保全の方向性                         |
|--------|-------------------------------------------------------------|--------------------------------|
| 移転     | 利用度の低調さ、立地上の課題及びスペースの有効活用等の観点から、施設移転（機能移転又は移転建替え）を検討することが妥当 | 建替えとする                         |
| 規模縮小   | 設置義務性との兼ね合いで、利用度が低調（今後の見込み含む）であり、施設規模の縮小を検討することが妥当          | 建替えとする                         |
| 集約化    | スペースの活用や利用効率の向上が課題であり、機能の集約化を検討することが妥当                      | 建替え又は長寿命化とする                   |
| 複合化    | スペースの活用や利用効率の向上が課題であり、機能の複合化を検討することが妥当                      | 建替え又は長寿命化とする                   |
| 転用     | 利用実態が設置目的からずれを生じているなど、機能転用を検討することが妥当                        | 建替え又は長寿命化とする                   |
| 多機能化   | 利用実態が設置目的からずれを生じているなど、多機能化を検討することが妥当                        | 建替え又は長寿命化とする                   |
| 移譲     | 民間代替性が高いなど、民間への機能移譲を検討することが妥当                               | 更新なし                           |
| 廃止     | 利用度が相当に低調であるなど、機能廃止を検討することが妥当                               | 時期が予定されていない場合は、標準使用年数をもって解体とする |
| 現状維持   | 利用度や設置義務性の観点からも、現状の機能を維持・継続することが妥当                          | 建替え又は長寿命化とする                   |
| 保存     | 文化財的価値等により、適切な維持・保存が妥当                                      | 更新なし（修繕・改修のみ）                  |

(ウ) 個別施設の判定結果

総合判定の結果は、P.88～98 のとおりです。

#### (4) 再編等の方向性のイメージ

個別施設の再編等の方向性における「機能」及び「建物」のそれぞれの在り方（建物使用年限との関係等）は、次のイメージ図のとおりです。

##### <再編等方向性のイメージ>



## (5) 個別施設の再編等の方向性

個別施設の再編等の方向性（再編及び保全の方向性）の選択肢と、改修や建替え等の対策の実施時期の目安は、以下のとおりです。

### A 学校教育系施設

| 施設番号 | 施設名称         | 再編の方向性            |                                                                          | 保全の方向性及び実施時期の目安 |             |           |              |
|------|--------------|-------------------|--------------------------------------------------------------------------|-----------------|-------------|-----------|--------------|
|      |              | 方向性               | 詳細                                                                       | 大規模改修           | 建替え又は長寿命化改修 | 長寿命化後の建替え | (参考) 建替え時築年数 |
| A-1  | 東秋留小学校       | 規模縮小・集約化・複合化・多機能化 | 維持管理コスト縮減の視点に加え、小中一貫教育や児童・生徒数の減少、少人数教室等の考えを踏まえ、機能面での集約化、複合化、多機能化を図り、有効活用 |                 |             |           |              |
| A-2  | 多西小学校        |                   |                                                                          |                 |             |           |              |
| A-3  | 西秋留小学校       |                   |                                                                          |                 |             |           |              |
| A-4  | 屋城小学校        |                   |                                                                          |                 |             |           |              |
| A-5  | 南秋留小学校       |                   |                                                                          |                 |             |           |              |
| A-6  | 草花小学校        |                   |                                                                          |                 |             |           |              |
| A-7  | 一の谷小学校       |                   |                                                                          |                 |             |           |              |
| A-8  | 前田小学校        |                   |                                                                          |                 |             |           |              |
| A-9  | 増戸小学校        |                   |                                                                          |                 |             |           |              |
| A-10 | 五日市小学校       |                   |                                                                          |                 |             |           |              |
| A-11 | 秋多中学校        |                   |                                                                          |                 |             |           |              |
| A-12 | 東中学校         |                   |                                                                          |                 |             |           |              |
| A-13 | 西中学校         |                   |                                                                          |                 |             |           |              |
| A-14 | 御堂中学校        |                   |                                                                          |                 |             |           |              |
| A-15 | 増戸中学校        |                   |                                                                          |                 |             |           |              |
| A-16 | 五日市中学校       |                   |                                                                          |                 |             |           |              |
| A-17 | 秋川第1学校給食センター | 集約化・新設            | 1箇所集約化して新設、広域連携                                                          | —               | 2024        | —         | 54           |
| A-18 | 秋川第2学校給食センター |                   |                                                                          | —               | 2024        | —         | 48           |
| A-19 | 五日市学校給食センター  |                   |                                                                          | —               | 2024        | —         | 52           |

注1 小・中学校の再編等の方向性は、「あきる野市学校施設長寿命化計画」の内容を読み替えて記しています。詳細の内容は、同計画書を参照してください。

注2 学校給食センターの再編等の方向性は、「あきる野市学校給食センター整備計画」の内容を読み替えて記しています。詳細の内容は、同計画書を参照してください。

## B 市民文化系施設

| 施設番号 | 施設名称   | 再編の方向性           |                                                                  | 保全の方向性及び実施時期の目安 |             |           |              |
|------|--------|------------------|------------------------------------------------------------------|-----------------|-------------|-----------|--------------|
|      |        | 方向性              | 詳細                                                               | 大規模改修           | 建替え又は長寿命化改修 | 長寿命化後の建替え | (参考) 建替え時築年数 |
| B-1  | 二宮地区会館 | 移転・規模縮小          | 近隣に集約可能施設が無いいため、移転して単独で規模縮小                                      | 2006            | 2032        | —         | 60           |
|      |        | 規模縮小             | 現所在にて単独で規模縮小                                                     |                 |             |           |              |
| B-2  | 千代里会館  | 移転・規模縮小・集約化      | 規模縮小して近隣施設と集約化                                                   | 2013            | 2033        | —         | 59           |
|      |        | 規模縮小             | 現所在にて単独で規模縮小                                                     |                 |             |           |              |
| B-3  | 御堂会館   | 規模縮小             | 近隣に集約可能施設が無いため単独で規模縮小                                            | 2030            | 2060        | —         | 60           |
| B-4  | 鳥居場会館  | 規模縮小             | 近隣に集約可能施設が無いため単独で規模縮小                                            | 2014            | 2038        | —         | 60           |
| B-5  | 玉見会館   | 規模縮小             | 近隣に集約可能施設が無いため単独で規模縮小                                            | 2014            | 2041        | —         | 60           |
| B-6  | 野辺地区会館 | 規模縮小             | 近隣に集約可能施設が無いため単独で規模縮小(現建物の使用中に学童・児童館が移転した際には、空きスペースを有効活用)        | 2023            | 2044        | —         | 60           |
| B-7  | 草花台会館  | 規模縮小             | 近隣に集約可能施設が無いため単独で規模縮小                                            | 2025            | 2046        | —         | 60           |
| B-8  | 楓ヶ原会館  | 規模縮小             | 近隣に集約可能施設が無いため単独で規模縮小                                            | 2028            | 2049        | —         | 60           |
| B-9  | 増戸会館   | 規模縮小             | 近隣に集約可能施設が無いため単独で規模縮小(現建物の使用中に学童・児童館が移転した際には、空きスペースを図書館も含めて有効活用) | 2023            | 2044        | —         | 60           |
| B-10 | 小宮会館   | 移転・規模縮小・複合化      | 近隣の小宮ふるさと自然体験学校の既存建物に小宮会館の機能を移転し、規模縮小して複合化                       | 2024            | 2045        | —         | 60           |
|      |        | 移転・規模縮小・複合化(新建物) | 小宮ふるさと自然体験学校と小宮会館の機能を複合化した建物を新たに設置(両施設とも規模縮小)                    |                 |             |           |              |
| B-11 | 戸倉会館   | 移転・規模縮小・複合化      | 近隣の秋川溪谷戸倉体験研修センター「戸倉しろやまテラス」の既存建物に戸倉会館の機能を移転し、規模縮小して複合化          | 2028            | 2049        | —         | 60           |
|      |        | 移転・規模縮小・複合化(新建物) | 秋川溪谷戸倉体験研修センター「戸倉しろやまテラス」と戸倉会館の機能を複合化した建物を新たに設置(両施設とも規模縮小)       |                 |             |           |              |
| B-12 | 代継会館   | 移転・規模縮小・集約化      | 浸水想定区域に位置するため、近隣施設と規模縮小して集約化                                     | 2026            | 2046        | —         | 73           |
|      |        | 移転・規模縮小          | 浸水想定区域内であるため、新たな市有地を確保して移転し、単独で規模縮小                              |                 |             |           |              |

注1：施設番号欄の着色は、複合施設内の施設です（P.19 参照）。

注2：保全の方向性及び実施時期の目安の欄は、施設の主たる建物について示しています。

注3：実施時期の目安は年度です。各欄の着色は、灰色は2020（R2）年度以前に実施済み、薄黄色は計画期間内（2021（R3）年度から2030年度）に実施時期の目安がくるものです。

注4：長寿命化後の建替え欄に数値が記入されているものは、長寿命化の可能性のある施設です。

注5：方向性、実施時期の目安は、決定事項ではありません。

| 施設番号 | 施設名称        | 再編の方向性         |                                                                                        | 保全の方向性及び実施時期の目安 |             |           |              |
|------|-------------|----------------|----------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-------------|-----------|--------------|
|      |             | 方向性            | 詳細                                                                                     | 大規模改修           | 建替え又は長寿命化改修 | 長寿命化後の建替え | (参考) 建替え時築年数 |
| B-13 | 北伊奈会館       | 移転・規模縮小        | 近隣に集約可能施設が無い場合、移転して単独で規模縮小                                                             | 2023            | 2038        | —         | 45           |
|      |             | 規模縮小           | 現所在にて単独で規模縮小                                                                           |                 |             |           |              |
| B-14 | 五日市会館       | 移転・規模縮小・集約化    | 近隣施設と機能を集約化                                                                            | 2006            | 2026        | —         | 67           |
|      |             | 規模縮小・複合化(新建物)  | 近隣施設との複合化                                                                              |                 |             |           |              |
| B-15 | 秋川キララホール    | 集約化・多機能化(広域連携) | 維持管理コストの縮減と大規模施設の有効活用の方向性を踏まえ、機能面からは多機能化、建物維持管理面からは広域連携(維持管理費用負担)、建物更新時には市内の中規模ホールを集約化 | 2028            | 2049        | —         | 60           |
| B-16 | 五日市地域交流センター | 集約化            | 近隣施設と機能を集約化                                                                            | 2001            | 2043        | 2063      | 80           |

## C 社会教育系施設

| 施設番号 | 施設名称    | 再編の方向性           |                                                                               | 保全の方向性及び実施時期の目安 |             |           |              |
|------|---------|------------------|-------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-------------|-----------|--------------|
|      |         | 方向性              | 詳細                                                                            | 大規模改修           | 建替え又は長寿命化改修 | 長寿命化後の建替え | (参考) 建替え時築年数 |
| C-1  | 中央図書館   | 規模縮小・多機能化(広域連携)  | 維持管理コストの縮減と大規模施設の有効活用の方向性を踏まえ、機能面からは多機能化、建物維持管理面からは広域連携(維持管理費用負担)、建物更新時には規模縮小 | 2036            | 2066        | —         | 60           |
| C-2  | 東部図書館エル | 規模縮小・多機能化(広域連携)  | 維持管理コストの縮減と大規模施設の有効活用の方向性を踏まえ、機能面からは多機能化、建物維持管理面からは広域連携(維持管理費用負担)、建物更新時には規模縮小 | 2034            | 2064        | —         | 60           |
| C-3  | 五日市図書館  | 移転・規模縮小・複合化・多機能化 | 維持管理コストの縮減の方向性を踏まえ、機能面からは多機能化、建物更新時には規模縮小し近隣施設と移転・複合化                         | 2026            | 2046        | —         | 68           |
|      |         | 規模縮小・多機能化        | 維持管理コストの縮減と大規模施設の有効活用の方向性を踏まえ、機能面からは多機能化、建物更新時には規模縮小                          |                 |             |           |              |
| C-4  | あきる野ルピア | 複合化              | 駅前の好立地条件を有効活用する方向性で、駅前立地に適する他の施設をあきる野ルピアに移転・複合化                               | 2025            | 2055        | 2075      | 80           |
|      |         | 多機能化             | 駅前の好立地条件を有効活用する方向性で、あきる野ルピアを多機能化し他施設の機能を代替補完                                  |                 |             |           |              |

注1：施設番号欄の着色は、複合施設内の施設です（P.19 参照）。  
 注2：保全の方向性及び実施時期の目安の欄は、施設の主たる建物について示しています。  
 注3：実施時期の目安は年度です。各欄の着色は、灰色は2020（R2）年度以前に実施済み、薄黄色は計画期間内（2021（R3）年度から2030年度）に実施時期の目安がくるものです。  
 注4：長寿命化後の建替え欄に数値が記入されているものは、長寿命化の可能性がある施設です。  
 注5：方向性、実施時期の目安は、決定事項ではありません。



| 施設番号 | 施設名称           | 再編の方向性               |                                                            | 保全の方向性及び実施時期の目安 |             |           |              |
|------|----------------|----------------------|------------------------------------------------------------|-----------------|-------------|-----------|--------------|
|      |                | 方向性                  | 詳細                                                         | 大規模改修           | 建替え又は長寿命化改修 | 長寿命化後の建替え | (参考) 建替え時築年数 |
| C-5  | 二宮考古館          | 規模縮小・移転(機能分散)、集約化    | 機能を、資料保管機能と社会教育機能に整理し、資料保管機能は移転し規模縮小・集約化、社会教育機能は規模縮小し集約化   | —               | 2034        | —         | 45           |
|      |                | 規模縮小(機能分散)、集約化       | 機能を、資料保管機能と社会教育機能に整理し、資料保管機能は移転し規模縮小・集約化、社会教育機能のみ現所在にて規模縮小 |                 |             |           |              |
| C-6  | 五日市郷土館(郷土館)    | 規模縮小・移転(機能分散)、集約化    | 機能を、資料保管機能と社会教育機能に整理し、資料保管機能は移転し規模縮小・集約化、社会教育機能は規模縮小し集約化   | 2026            | 2046        | —         | 66           |
|      |                | 規模縮小(機能分散)、集約化       | 機能を、資料保管機能と社会教育機能に整理し、資料保管機能は移転し規模縮小・集約化、社会教育機能のみ現所在にて規模縮小 |                 |             |           |              |
|      | 五日市郷土館(旧市倉家住宅) | 保存                   | 文化財として適切に保存                                                | 2030            | 2045        | —         | 45           |
| C-8  | 中央図書館増戸分室      | 規模縮小・多機能化            | 規模縮小(現建物の使用中に学童・児童館が移転した際には、空きスペースを有効活用)、機能面からは多機能化        | 2023            | 2044        | —         | 60           |
| C-9  | 中央公民館          | 規模縮小・複合化(一部機能移転)     | 規模縮小のうえ複合化により有効活用                                          | 2004            | 2035        | —         | 60           |
|      |                | 規模縮小・転用・多機能化(一部機能移転) | 他の機能を補完した多機能化により有効活用                                       |                 |             |           |              |

## D スポーツ・レクリエーション施設

| 施設番号 | 施設名称     | 再編の方向性  |                                             | 保全の方向性及び実施時期の目安 |             |           |              |
|------|----------|---------|---------------------------------------------|-----------------|-------------|-----------|--------------|
|      |          | 方向性     | 詳細                                          | 大規模改修           | 建替え又は長寿命化改修 | 長寿命化後の建替え | (参考) 建替え時築年数 |
| D-1  | いきいきセンター | 転用・規模縮小 | 健康増進施設に転用し、建替えの際には規模縮小                      | 2022            | 2052        | 2072      | 80           |
|      |          | 移転・集約化  | 類似・同類の施設への移転・集約化                            |                 |             |           |              |
| D-2  | 秋川体育館    | 集約化     | 同施設と同様の規模を備えた施設で他の体育施設との集約化(当施設並みの規模は市内で維持) | 2004            | 2039        | —         | 60           |
|      |          | 多機能化    | 秋川体育館の多機能化                                  |                 |             |           |              |

- 注1：施設番号欄の着色は、複合施設内の施設です（P.19 参照）。  
注2：保全の方向性及び実施時期の目安の欄は、施設の主たる建物について示しています。  
注3：実施時期の目安は年度です。各欄の着色は、灰色は2020（R2）年度以前に実施済み、薄黄色は計画期間内（2021（R3）年度から2030年度）に実施時期の目安がくるものです。  
注4：長寿命化後の建替え欄に数値が記入されているものは、長寿命化の可能性がある施設です。  
注5：方向性、実施時期の目安は、決定事項ではありません。

| 施設<br>番号 | 施設名称                              | 再編の方向性           |                                                                                            | 保全の方向性及び実施時期の目安 |                         |                   |                     |
|----------|-----------------------------------|------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-------------------------|-------------------|---------------------|
|          |                                   | 方向性              | 詳細                                                                                         | 大規模<br>改修       | 建替え<br>又は<br>長寿命<br>化改修 | 長寿命<br>化後の<br>建替え | (参考)<br>建替え時<br>築年数 |
| D-3      | 総合グラウンド<br>(クラブハウス)               | 多機能化             | 更衣室・シャワー室は必要な設備であり維持するが、畳の部屋は機能を転用し多機能に活用(グラウンドは集約化の検討余地あり)                                | 2025            | 2040                    | —                 | 45                  |
| D-4      | 市民球場                              | 集約化・多機能化         | 広域連携(費用負担)、同種施設の集約化、多機能化                                                                   | 2011            | 2043                    | —                 | 60                  |
| D-5      | 市民プール                             | 多機能化・一部<br>廃止    | 屋内プールは、学校プール等の代替施設として多機能化、屋外プールは大規模更新時期に廃止                                                 | 2026            | 2056                    | 2076              | 80                  |
|          |                                   | 集約化              | 学校施設と機能連携しない場合には、同種施設(25mプール)との集約化                                                         |                 |                         |                   |                     |
| D-6      | 油平クラブハウス                          | 規模縮小・多機能化        | 利用実態を踏まえた規模縮小、多機能化                                                                         | 2035            | 2065                    | —                 | 60                  |
| D-7      | 山田グラウンド<br>(管理事務所)                | 集約化              | 同種施設との集約化                                                                                  | 2005            | 2047                    | —                 | 60                  |
| D-8      | 五日市ファイン<br>プラザ                    | 多機能化             | 屋内プールは、学校プール等の代替施設として多機能化、広域連携による維持管理(費用負担)                                                | 2030            | 2051                    | 2071              | 80                  |
|          |                                   | 集約化・多機能化・規模縮小    | 学校施設と機能連携しない場合には、同種施設(25mプール)との集約化、多機能化又は規模縮小(会議室と体育館機能を整備した多機能な施設とし、プール及びトレーニング室は他施設と集約化) |                 |                         |                   |                     |
| D-9      | 小和田グラウンド(休憩所)                     | 規模縮小             | 利用実態を踏まえた規模縮小                                                                              | 2027            | 2042                    | —                 | 45                  |
|          |                                   | 集約化              | 同種施設との集約化                                                                                  |                 |                         |                   |                     |
| D-10     | 秋川溪谷瀬音の湯                          | 現状維持             | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新                                                                      | 2036            | 2066                    | 2086              | 80                  |
| D-11     | ふるさと工房<br>五日市                     | 転用・多機能化          | 施設の立地条件や建物規模を勘案し、現在の機能を転用し、多機能化                                                            | 2006            | 2045                    | 2065              | 80                  |
| D-12     | 小宮ふるさと<br>自然体験学校                  | 規模縮小             | 使用実態に合わせて維持管理の範囲を縮小する(建物更新前の対策)                                                            | 2010            | 2030                    | —                 | 66                  |
|          |                                   | 規模縮小・複合化(新建物)    | 小宮ふるさと自然体験学校と小宮会館の機能を複合化した建物を新たに設置(両施設とも規模縮小)                                              |                 |                         |                   |                     |
| D-13     | 秋川溪谷戸倉<br>体験研修センター「戸倉しろ<br>やまテラス」 | 複合化              | 近隣の戸倉会館の機能を移転させ、複合化                                                                        | 2015            | 2044                    | 2064              | 80                  |
|          |                                   | 移転・規模縮小・複合化(新建物) | 秋川溪谷戸倉体験研修センター「戸倉しろやまテラス」と戸倉会館の機能を複合化した建物を新たに設置(両施設とも規模縮小)                                 |                 |                         |                   |                     |

注1：施設番号欄の着色は、複合施設内の施設です（P.19 参照）。  
注2：保全の方向性及び実施時期の目安の欄は、施設の主たる建物について示しています。  
注3：実施時期の目安は年度です。各欄の着色は、灰色は2020（R2）年度以前に実施済み、薄黄色は計画期間内（2021（R3）年度から2030年度）に実施時期の目安がくるものです。  
注4：長寿命化後の建替え欄に数値が記入されているものは、長寿命化の可能性のある施設です。  
注5：方向性、実施時期の目安は、決定事項ではありません。

## E 産業系施設

| 施設番号 | 施設名称         | 再編の方向性         |                         | 保全の方向性及び実施時期の目安 |             |           |              |
|------|--------------|----------------|-------------------------|-----------------|-------------|-----------|--------------|
|      |              | 方向性            | 詳細                      | 大規模改修           | 建替え又は長寿命化改修 | 長寿命化後の建替え | (参考) 建替え時築年数 |
| E-1  | 秋川ファーマーズセンター | 移譲             | 「JA あきがわ」へ移譲            | —               | 2053        | —         | 60           |
| E-2  | 農業会館         | 転用・移転・規模縮小・複合化 | 利用実態に合わせて施設を転用し、移転・複合化  | 2014            | 2040        | 2060      | 80           |
|      |              | 転用・規模縮小        | 利用実態に合わせて施設を転用し、単独で規模縮小 |                 |             |           |              |

## F 子育て支援施設

| 施設番号 | 施設名称       | 再編の方向性      |                                 | 保全の方向性及び実施時期の目安 |             |           |              |
|------|------------|-------------|---------------------------------|-----------------|-------------|-----------|--------------|
|      |            | 方向性         | 詳細                              | 大規模改修           | 建替え又は長寿命化改修 | 長寿命化後の建替え | (参考) 建替え時築年数 |
| F-1  | 屋城保育園      | 移譲          | 民間保育園に移譲                        | 2026            | 2046        | —         | 75           |
|      |            | 移転・規模縮小・集約化 | 市立保育園を存続させる場合には、全体として規模縮小により集約化 |                 |             |           |              |
| F-2  | 神明保育園      | 移譲          | 民間保育園に移譲                        | 2026            | 2046        | —         | 69           |
|      |            | 移転・規模縮小・集約化 | 市立保育園を存続させる場合には、全体として規模縮小により集約化 |                 |             |           |              |
| F-3  | すぎの子保育園    | 移譲          | 民間保育園に移譲                        | 2012            | 2032        | —         | 64           |
|      |            | 移転・規模縮小・集約化 | 市立保育園を存続させる場合には、全体として規模縮小により集約化 |                 |             |           |              |
| F-4  | 南秋留児童館     | 移転・規模縮小・集約化 | 市全体で児童館の施設数・面積を最適化し、規模縮小により集約化  | 2014            | 2041        | —         | 60           |
| F-5  | 若竹児童館      | 移転・規模縮小・集約化 | 市全体で児童館の施設数・面積を最適化し、規模縮小により集約化  | 2012            | 2034        | —         | 60           |
| F-6  | 屋城児童館      | 移転・規模縮小・集約化 | 市全体で児童館の施設数・面積を最適化し、規模縮小により集約化  | 2021            | 2042        | —         | 60           |
| F-7  | 多西児童館      | 移転・規模縮小・集約化 | 市全体で児童館の施設数・面積を最適化し、規模縮小により集約化  | 2022            | 2052        | —         | 60           |
| F-8  | 一の谷児童館     | 移転・規模縮小・集約化 | 市全体で児童館の施設数・面積を最適化し、規模縮小により集約化  | 2023            | 2044        | —         | 60           |
| F-9  | 草花児童センター   | 移転・規模縮小・集約化 | 市全体で児童館の施設数・面積を最適化し、規模縮小により集約化  | 2024            | 2045        | —         | 60           |
| F-10 | 若葉児童館      | 移転・規模縮小・集約化 | 市全体で児童館の施設数・面積を最適化し、規模縮小により集約化  | 2011            | 2036        | —         | 60           |
| F-11 | 五日市児童館     | 移転・規模縮小・集約化 | 市全体で児童館の施設数・面積を最適化し、規模縮小により集約化  | 2026            | 2046        | —         | 67           |
| F-12 | 五日市児童館増戸分館 | 移転・規模縮小・集約化 | 市全体で児童館の施設数・面積を最適化し、規模縮小により集約化  | 2026            | 2046        | —         | 65           |

注1：施設番号欄の着色は、複合施設内の施設です（P.19 参照）。  
 注2：保全の方向性及び実施時期の目安は、施設の主たる建物について示しています。  
 注3：実施時期の目安は年度です。各欄の着色は、灰色は2020（R2）年度以前に実施済み、薄黄色は計画期間内（2021（R3）年度から2030年度）に実施時期の目安がくるものです。  
 注4：長寿命化後の建替え欄に数値が記入されているものは、長寿命化の可能性のある施設です。  
 注5：方向性、実施時期の目安は、決定事項ではありません。

| 施設番号 | 施設名称         | 再編の方向性      |                                  | 保全の方向性及び実施時期の目安 |             |           |              |
|------|--------------|-------------|----------------------------------|-----------------|-------------|-----------|--------------|
|      |              | 方向性         | 詳細                               | 大規模改修           | 建替え又は長寿命化改修 | 長寿命化後の建替え | (参考) 建替え時築年数 |
| F-13 | 前田児童館        | 移転・規模縮小・集約化 | 市全体で児童館の施設数・面積を最適化し、規模縮小により集約化   | 2023            | 2044        | —         | 60           |
| F-14 | 五日市第1学童クラブ   | 規模縮小・集約化    | 利用者数を踏まえ、面積を最適化し、規模縮小により集約化      | 2026            | 2046        | —         | 67           |
| F-15 | 五日市第2学童クラブ   | 規模縮小・移転・集約化 | 既存の学童に規模縮小し移転・集約化                | 2028            | 2049        | —         | 60           |
| F-16 | 増戸第1・第2学童クラブ | 移転          | 利用者数及び学校施設の活用可能性を踏まえ、校舎内等に移転     | 2023            | 2044        | —         | 60           |
|      |              | 現状維持        | 利用者数が最適化された状態を維持                 |                 |             |           |              |
| F-17 | 秋留台学童クラブ     | 移転          | 利用者数及び学校施設の活用可能性を踏まえ、校舎内等に移転     | 2026            | 2046        | —         | 75           |
|      |              | 移転・規模縮小・集約化 | 福祉会館(庁舎別館)ではなく、既存の学童に規模縮小し移転・集約化 |                 |             |           |              |
| F-18 | 南秋留第1・2学童クラブ | 移転          | 利用者数及び学校施設の活用可能性を踏まえ、校舎内等に移転     | 2014            | 2041        | —         | 60           |
|      |              | 規模縮小        | 現所在にて単独で規模縮小                     |                 |             |           |              |
| F-19 | 若竹学童クラブ      | 移転          | 利用者数及び学校施設の活用可能性を踏まえ、校舎内等に移転     | 2012            | 2034        | —         | 60           |
|      |              | 現状維持        | 利用者数が最適化された状態を維持                 |                 |             |           |              |
| F-20 | 屋城学童クラブ      | 移転          | 利用者数及び学校施設の活用可能性を踏まえ、校舎内等に移転     | 2021            | 2042        | —         | 60           |
|      |              | 現状維持        | 利用者数が最適化された状態を維持                 |                 |             |           |              |
| F-21 | 多西第1・2学童クラブ  | 移転          | 利用者数及び学校施設の活用可能性を踏まえ、校舎内等に移転     | 2022            | 2052        | —         | 60           |
|      |              | 現状維持        | 利用者数が最適化された状態を維持                 |                 |             |           |              |
| F-22 | 一の谷学童クラブ     | 移転          | 利用者数及び学校施設の活用可能性を踏まえ、校舎内等に移転     | 2023            | 2044        | —         | 60           |
|      |              | 現状維持        | 利用者数が最適化された状態を維持                 |                 |             |           |              |
| F-23 | 草花第1・2学童クラブ  | 移転          | 利用者数及び学校施設の活用可能性を踏まえ、校舎内等に移転     | 2024            | 2045        | —         | 60           |
|      |              | 規模縮小        | 現所在にて単独で規模縮小                     |                 |             |           |              |
| F-24 | 若葉学童クラブ      | 移転          | 利用者数及び学校施設の活用可能性を踏まえ、校舎内等に移転     | 2011            | 2036        | —         | 60           |
|      |              | 現状維持        | 利用者数が最適化された状態を維持                 |                 |             |           |              |
| F-25 | 前田学童クラブ      | 移転          | 利用者数及び学校施設の活用可能性を踏まえ、校舎内等に移転     | 2023            | 2044        | —         | 60           |
|      |              | 現状維持        | 利用者数が最適化された状態を維持                 |                 |             |           |              |

注1：施設番号欄の着色は、複合施設内の施設です（P.19 参照）。

注2：保全の方向性及び実施時期の目安の欄は、施設の主たる建物について示しています。

注3：実施時期の目安は年度です。各欄の着色は、灰色は2020（R2）年度以前に実施済み、薄黄色は計画期間内（2021（R3）年度から2030年度）に実施時期の目安がくるものです。

注4：長寿命化後の建替え欄に数値が記入されているものは、長寿命化の可能性がある施設です。

注5：方向性、実施時期の目安は、決定事項ではありません。

## G 保健・福祉施設

| 施設番号 | 施設名称                | 再編の方向性          |                       | 保全の方向性及び実施時期の目安 |             |           |              |
|------|---------------------|-----------------|-----------------------|-----------------|-------------|-----------|--------------|
|      |                     | 方向性             | 詳細                    | 大規模改修           | 建替え又は長寿命化改修 | 長寿命化後の建替え | (参考) 建替え時築年数 |
| G-1  | 萩野センター              | 現状維持            | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新 | 2024            | 2054        | 2074      | 80           |
| G-2  | 開戸センター              | 現状維持            | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新 | 2024            | 2054        | 2074      | 80           |
| G-3  | 五日市センター             | 現状維持            | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新 | 2029            | 2059        | 2079      | 80           |
|      |                     | 移転・複合化          | 規模縮小し移転・複合化           |                 |             |           |              |
| G-4  | 秋川健康会館              | 移転・複合化、集約化      | 分散している同種機能を集約化・複合化    | 2026            | 2046        | —         | 66           |
|      |                     | 現状維持            | 利用者が最適化された状態を維持       |                 |             |           |              |
| G-5  | 希望の家                | 移転・複合化          | 近隣施設との移転・複合化          | 2026            | 2047        | —         | 60           |
|      |                     | 現状維持            | 利用者が最適化された状態を維持       |                 |             |           |              |
| G-6  | 秋川ふれあいセンター          | 現状維持            | 設置目的を踏まえた機能を維持        | 2023            | 2053        | 2073      | 80           |
| G-7  | 保健相談所               | 集約化・複合化、移転      | 分散している同種機能を集約化・複合化    | 2008            | 2044        | —         | 60           |
| G-8  | 五日市保健センター           | 移転・規模縮小・集約化・複合化 | 分散している同種機能を集約化・複合化    | 2028            | 2049        | —         | 60           |
| G-9  | 菅生交流会館              | 規模縮小・集約化        | 近隣施設と集約化              | 2007            | 2033        | —         | 60           |
|      |                     | 転用              | 施設機能の転用               |                 |             |           |              |
| G-10 | 秋川流域病児・病後児保育室「ぬくもり」 | 現状維持            | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新 | 2047            | 2062        | —         | 45           |

## H 行政系施設

| 施設番号 | 施設名称       | 再編の方向性 |                                                                                           | 保全の方向性及び実施時期の目安 |             |           |              |
|------|------------|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-------------|-----------|--------------|
|      |            | 方向性    | 詳細                                                                                        | 大規模改修           | 建替え又は長寿命化改修 | 長寿命化後の建替え | (参考) 建替え時築年数 |
| H-1  | 市役所(本庁舎)   | 現状維持   | ・会議室、作業スペース、文書保管庫等間取りの適正化<br>・保健・福祉関連部署の拠点集約化や福祉会館(庁舎別館)の廃止を見据えて、執務スペースの再編<br>・駐車場・駐輪場の確保 | 2030            | 2060        | 2080      | 80           |
| H-2  | 福祉会館(庁舎別館) | 移転・廃止  | 暫定使用である実態に鑑みて、現建物内の各機能を関連施設へ移転し、現建物は更新無し(廃止)                                              | 2026            | 2046        | —         | 75           |

注1：施設番号欄の着色は、複合施設内の施設です（P.19 参照）。  
 注2：保全の方向性及び実施時期の目安の欄は、施設の主たる建物について示しています。  
 注3：実施時期の目安は年度です。各欄の着色は、灰色は2020（R2）年度以前に実施済み、薄黄色は計画期間内（2021（R3）年度から2030年度）に実施時期の目安がくるものです。  
 注4：長寿命化後の建替え欄に数値が記入されているものは、長寿命化の可能性がある施設です。  
 注5：方向性、実施時期の目安は、決定事項ではありません。



| 施設<br>番号 | 施設名称         | 再編の方向性 |                                                  | 保全の方向性及び実施時期の目安 |                         |                   |                     |
|----------|--------------|--------|--------------------------------------------------|-----------------|-------------------------|-------------------|---------------------|
|          |              | 方向性    | 詳細                                               | 大規模<br>改修       | 建替え<br>又は<br>長寿命<br>化改修 | 長寿命<br>化後の<br>建替え | (参考)<br>建替え時<br>築年数 |
| H-3      | 市役所五日市出張所    | 現状維持   | 現状も複合施設であるが、エリアでの規模・配置の最適化に合わせた施設の活用を図りながら、適切に更新 | 2001            | 2043                    | 2063              | 80                  |
| H-4      | 旧五日市出張所西庁舎   | 転用     | 倉庫等としての最低限の機能に転用                                 | 2025            | 2055                    | 2075              | 80                  |
| H-5      | 消防団第1分団第1部詰所 | 現状維持   | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新                            | 2027            | 2057                    | —                 | 60                  |
| H-6      | 消防団第1分団第2部詰所 | 現状維持   | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新                            | 2032            | 2062                    | —                 | 60                  |
| H-7      | 消防団第1分団第3部詰所 | 現状維持   | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新                            | 2034            | 2064                    | —                 | 60                  |
| H-8      | 消防団第2分団第1部詰所 | 現状維持   | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新                            | 2033            | 2063                    | —                 | 60                  |
| H-9      | 消防団第2分団第2部詰所 | 現状維持   | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新                            | 2025            | 2055                    | —                 | 60                  |
| H-10     | 消防団第2分団第3部詰所 | 現状維持   | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新                            | 2030            | 2060                    | —                 | 60                  |
| H-11     | 消防団第3分団第1部詰所 | 現状維持   | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新                            | 2024            | 2045                    | —                 | 60                  |
| H-12     | 消防団第3分団第2部詰所 | 現状維持   | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新                            | 2028            | 2058                    | —                 | 60                  |
| H-13     | 消防団第4分団本部詰所  | 現状維持   | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新                            | 2042            | 2072                    | —                 | 60                  |
| H-14     | 消防団第4分団第1部詰所 | 現状維持   | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新                            | 2026            | 2046                    | —                 | 68                  |
| H-15     | 消防団第4分団第2部詰所 | 現状維持   | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新                            | 2026            | 2056                    | —                 | 60                  |
| H-16     | 消防団第4分団第3部詰所 | 現状維持   | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新                            | 2029            | 2059                    | —                 | 60                  |
| H-17     | 消防団第4分団第4部詰所 | 現状維持   | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新                            | 2026            | 2047                    | —                 | 60                  |
| H-18     | 消防団第4分団第5部詰所 | 現状維持   | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新                            | 2034            | 2064                    | —                 | 60                  |
| H-19     | 消防団第5分団本部詰所  | 現状維持   | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新                            | 2031            | 2061                    | —                 | 60                  |
| H-20     | 消防団第5分団第1部詰所 | 現状維持   | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新                            | 2040            | 2070                    | —                 | 60                  |
| H-21     | 消防団第5分団第2部詰所 | 現状維持   | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新                            | 2038            | 2068                    | —                 | 60                  |
| H-22     | 消防団第5分団第3部詰所 | 現状維持   | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新                            | 2024            | 2045                    | —                 | 60                  |
| H-23     | 消防団第5分団第4部詰所 | 現状維持   | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新                            | 2027            | 2057                    | —                 | 60                  |

注1：施設番号欄の着色は、複合施設内の施設です（P.19 参照）。

注2：保全の方向性及び実施時期の目安の欄は、施設の主たる建物について示しています。

注3：実施時期の目安は年度です。各欄の着色は、灰色は2020（R2）年度以前に実施済み、薄黄色は計画期間内（2021（R3）年度から2030年度）に実施時期の目安がくるものです。

注4：長寿命化後の建替え欄に数値が記入されているものは、長寿命化の可能性がある施設です。

注5：方向性、実施時期の目安は、決定事項ではありません。

| 施設番号 | 施設名称            | 再編の方向性 |                            | 保全の方向性及び実施時期の目安 |             |           |              |
|------|-----------------|--------|----------------------------|-----------------|-------------|-----------|--------------|
|      |                 | 方向性    | 詳細                         | 大規模改修           | 建替え又は長寿命化改修 | 長寿命化後の建替え | (参考) 建替え時築年数 |
| H-24 | 消防団第5分団第5部詰所    | 現状維持   | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新      | —               | 2035        | —         | 45           |
| H-25 | 消防団第5分団第6部詰所    | 現状維持   | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新      | 2025            | 2046        | —         | 60           |
| H-26 | 消防団第6分団本部詰所     | 現状維持   | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新      | 2022            | 2052        | —         | 60           |
| H-27 | 消防団第7分団本部詰所     | 現状維持   | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新      | 2033            | 2063        | —         | 60           |
| H-28 | 消防団(旧)第6分団第1部詰所 | 現状維持   | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新      | 2021            | 2042        | —         | 60           |
| H-29 | 消防団(旧)第7分団本部詰所  | 現状維持   | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新      | 2028            | 2058        | —         | 60           |
| H-30 | 消防団(旧)第7分団第1部詰所 | 移転     | 土砂災害の影響を低減させるため、市有地を確保して移転 | 2030            | 2051        | —         | 60           |
|      |                 | 現状維持   | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新      |                 |             |           |              |

## I 公営住宅

| 施設番号 | 施設名称    | 再編の方向性 |                                          | 保全の方向性及び実施時期の目安 |             |           |              |
|------|---------|--------|------------------------------------------|-----------------|-------------|-----------|--------------|
|      |         | 方向性    | 詳細                                       | 大規模改修           | 建替え又は長寿命化改修 | 長寿命化後の建替え | (参考) 建替え時築年数 |
| I-1  | 雨間ハイツ   | 有効活用   | 現状の機能・立地を踏まえつつ、維持管理の効率を上げるために建物を改良し、有効活用 | —               | 2029        | 2063      | 70           |
| I-2  | 秋留野ハイツ  | 有効活用   | 現状の機能・立地を踏まえつつ、維持管理の効率を上げるために建物を改良し、有効活用 | —               | 2027        | 2059      | 70           |
| I-3  | 山田ハイツ   | 有効活用   | 現状の機能・立地を踏まえつつ、維持管理の効率を上げるために建物を改良し、有効活用 | —               |             | 2075      | 70           |
| I-4  | 伊奈ハイツ   | 有効活用   | 現状の機能・立地を踏まえつつ、維持管理の効率を上げるために建物を改良し、有効活用 | —               | 2029        | 2072      | 70           |
| I-5  | 草花公園タウン | 現状維持   | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新                    | —               |             | 2085      | 70           |

注 公営住宅の再編等の方向性は、「あきる野市営住宅ストック総合活用計画(あきる野市営住宅長寿命化計画)」の内容を読み替えて記しています。詳細の内容は、同計画書を参照してください。

- 注1：施設番号欄の着色は、複合施設内の施設です（P.19 参照）。  
 注2：保全の方向性及び実施時期の目安の欄は、施設の主たる建物について示しています。  
 注3：実施時期の目安は年度です。各欄の着色は、灰色は2020（R2）年度以前に実施済み、薄黄色は計画期間内（2021（R3）年度から2030年度）に実施時期の目安がくるものです。  
 注4：長寿命化後の建替え欄に数値が記入されているものは、長寿命化の可能性がある施設です。  
 注5：方向性、実施時期の目安は、決定事項ではありません。

## J その他の建築系公共施設

| 施設<br>番号 | 施設名称             | 再編の方向性 |                                              | 保全の方向性及び実施時期の目安 |                         |                   |                     |
|----------|------------------|--------|----------------------------------------------|-----------------|-------------------------|-------------------|---------------------|
|          |                  | 方向性    | 詳細                                           | 大規模<br>改修       | 建替え<br>又は<br>長寿命<br>化改修 | 長寿命<br>化後の<br>建替え | (参考)<br>建替え時<br>築年数 |
| J-1      | 秋川駅北口<br>公衆便所    | 現状維持   | 現状の機能・立地を踏まえつつ、維持管理の効率を上げるために建物を改良し、将来に向けて維持 | 2030            | 2051                    | —                 | 60                  |
| J-2      | 東秋留駅前<br>公衆トイレ   | 現状維持   | 現状の機能・立地を踏まえつつ、維持管理の効率を上げるために建物を改良し、将来に向けて維持 | 2023            | 2053                    | —                 | 60                  |
| J-3      | 武蔵引田駅前<br>公衆トイレ  | 現状維持   | 現状の機能・立地を踏まえつつ、維持管理の効率を上げるために建物を改良し、将来に向けて維持 | 2026            | 2056                    | —                 | 60                  |
| J-4      | 武蔵増戸駅前<br>公衆トイレ  | 現状維持   | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新                        | 2004            | 2038                    | —                 | 45                  |
| J-5      | 武蔵五日市駅前<br>公衆トイレ | 現状維持   | 現状の機能・立地・建物を維持し、適切に更新                        | 2028            | 2058                    | —                 | 60                  |
| J-6      | 草花公園<br>クラブハウス   | 現状維持   | 条例・規則に則った目的利用に合わせて活用                         | 2022            | 2037                    | —                 | 45                  |
| J-7      | 旧秋川図書館           | 転用     | 倉庫等の機能に限定して活用                                | 2026            | 2046                    | —                 | 74                  |
| J-8      | 資源回収倉庫           | 廃止     | 現在の利用は別施設で実施し、施設を廃止                          | 2026            | 2046                    | —                 | 76                  |

注1：施設番号欄の着色は、複合施設内の施設です（P.19 参照）。

注2：保全の方向性及び実施時期の目安の欄は、施設の主たる建物について示しています。

注3：実施時期の目安は年度です。各欄の着色は、灰色は2020（R2）年度以前に実施済み、薄黄色は計画期間内（2021（R3）年度から2030年度）に実施時期の目安がくるものです。

注4：長寿命化後の建替え欄に数値が記入されているものは、長寿命化の可能性がある施設です。

注5：方向性、実施時期の目安は、決定事項ではありません。



### 3 中長期的な維持管理及び修繕・更新等費用の推計

本市が保有する公共施設等の今後の維持管理・更新等に係る費用の推計について、短期的及び長期的な取組を勘案した3つのシナリオに基づく試算結果を示します。

#### (1) 試算シナリオ

次の3つのシナリオに基づいて試算します。

##### ＜試算シナリオ＞

| シナリオ            | 概要                                                          |
|-----------------|-------------------------------------------------------------|
| シナリオ①：従来型       | 標準使用年数で建て替えることを基本とする                                        |
| シナリオ②：長寿命化型     | 長寿命化可能な建物は長寿命化することを基本とする                                    |
| シナリオ③：再編等の方向性反映 | 再編等の方向性の評価結果（P.88～98）を基に、建替え/長寿命化等の方針、改修の実施時期、面積縮減等を設定したモデル |

#### (2) 試算条件

##### ア 対象施設

本計画が対象とする全ての公共施設（事後保全対象建物を含む。）及びインフラ施設

##### イ 試算期間

40 年間<sup>（注 29）</sup>（起算基準年度：令和 3（2021）年度）

##### ウ 維持管理費

- ・公共施設は、過去の実績より毎年一定額を見込んでいます（P.23）。なお、維持管理費は、光熱水費等、建物管理委託費、使用料・賃借料、人件費等としています。
- ・インフラ施設は、維持管理費を含めていません。

##### エ 経常修繕費

- ・公共施設は、過去の実績より毎年一定額を見込んでいます（P.23）。

##### オ 部位修繕費

- ・劣化状況調査の結果（P.44）に基づいて、優先的に対応すべき修繕として計画した内容（「修繕計画表」P.76）及び学校施設長寿命化計画における内容（部位修繕）を反映しています。
- ・劣化状況調査の結果に基づく部位修繕費は、部位の単価構成比率に改修範囲比率を乗じた費用（資料編 P.122）又は別途見積もりによる額を見込んでいます。

（注29） 総合管理計画における推計期間に合わせ 40 年間の試算としました。

## 力 更新費用（建替え、大規模改修、中規模改修、長寿命化改修の費用）

- ・ 建替費用は、用途・構造・規模等を考慮して設定した類型タイプ別の建替単価に延床面積を乗じて算出しています（解体費を含む）。大規模改修、中規模改修、長寿命化改修の費用は、建替費用に対する一定割合を見込んでいます（表 4-2 及び表 4-3）。
- ・ 更新周期は、更新の内容、構造、試算シナリオ別に、表 4-2 のとおり設定しています。

表 4-2 更新周期及び更新単価

|        |        | 更新周期                                             |            | 更新費用                           |
|--------|--------|--------------------------------------------------|------------|--------------------------------|
|        |        | SRC・RC・S 造                                       | LGS・CB・W 等 |                                |
| 建替え    | 標準使用年数 | 60 年                                             | 45 年       | 類型タイプ別に設定した単価（表 4-3）に延床面積を乗じた額 |
|        | 目標使用年数 | 80 年                                             | 60 年       |                                |
| 中規模改修  |        | シナリオ①、②は築 15,45 年目<br>シナリオ③は評価に基づく目安の時期（P.88～98） |            | 建 替 え 費 用 の 10%                |
| 大規模改修  |        | シナリオ①、②は築 30 年目。<br>シナリオ③は評価に基づく目安の時期（P.88～98）   |            | 建 替 え 費 用 の 30%                |
| 長寿命化改修 |        | 60 年                                             | 45 年       | 建 替 え 費 用 の 40%                |

表 4-3 類型タイプ別の建替え単価

|   | 類型タイプ                 | 主な構造            | おおむねの規模<br>（延床面積）   | 例                                         | 建替単価     |
|---|-----------------------|-----------------|---------------------|-------------------------------------------|----------|
| 1 | 庁舎・図書館等               | SRC,RC          | 1,000 ～<br>15,000 ㎡ | 市役所（本庁舎）<br>秋川キララホール、中央図書館                | 428 千円/㎡ |
| 2 | スポーツ・レクリエーション施設等      | RC,S            | 300 ～<br>1,000 ㎡    | 秋川体育館・中央公民館<br>五日市ファインブラザ                 | 348 千円/㎡ |
| 3 | 旧校舎                   | RC              | 1,000 ㎡             | 小宮ふるさと自然体験学校<br>秋川溪谷戸倉体験研修センター「戸倉しろやまテラス」 | 308 千円/㎡ |
| 4 | 非木造建物<br>（上記及び簡易建物以外） | RC,S            | 300 ～ 900㎡          | 南秋留児童館、屋城保育園                              | 268 千円/㎡ |
| 5 | 木造建物 1（4 に近い）         | W               | 300 ～ 500 ㎡         | 秋川溪谷瀬音の湯（宿泊施設）<br>二宮考古館                   | 268 千円/㎡ |
| 6 | 木造建物 2（通常）            | W               | 100 ～ 300㎡          | 総合グラウンドクラブハウス<br>北伊奈会館                    | 208 千円/㎡ |
| 7 | 簡易建物（仕上げ、設備等少）        | RC,S,W          | 100 ㎡               | 消防団詰所、公衆便所                                | 168 千円/㎡ |
| 8 | 事後保全 1                | RC,S,CB,<br>その他 | 10 ～ 100㎡           | 機械室、プール付属室等                               | 168 千円/㎡ |
| 9 | 事後保全 2                | LGS,W           | 10 ～ 50 ㎡           | 倉庫、用具庫等                                   | 108 千円/㎡ |

注 1 建替単価には、解体費（28 千円/㎡）を含みます。設計費は含みません。

注 2 建替単価は、一般的な工事事例等を参考として設定しました。

## キ その他

- ・シナリオ①及び②において、建替え費用の積残し分<sup>(注30)</sup>は、推計初年度に計上しています。また、大規模改修及び中規模改修の積残し分は考慮していません。
- ・事後保全対象建物は改修（中規模、大規模、長寿命化）を試算しません。
- ・シナリオ③において、建替え前の10年間は改修を予定しません。
- ・各シナリオにおいて部位修繕（劣化調査結果による優先的修繕）と各改修の時期の重複、近接は考慮していません。
- ・小・中学校、学校給食センター、市営住宅は、それぞれ「あきる野市学校施設長寿命化計画（令和3年3月）」「あきる野市学校給食センター整備計画（平成25年3月策定・令和元年9月改訂）」「あきる野市営住宅ストック総合活用計画（あきる野市営住宅長寿命化計画）（令和3年2月）」を策定しているため、これらの個別施設計画に基づき更新費用の推計を本計画へ反映しています。反映方法は下表のとおりです。

表 4-4 更新費用の反映方法

| 施設       | 更新費用の反映方法                                                                                          |
|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 小・中学校    | 学校施設長寿命化計画による「従来型」の費用をシナリオ①に採用、「長寿命型」の費用をシナリオ②及びシナリオ③に採用。改築（建替え）、長寿命化改修、大規模改造（大規模改修）、部位修繕の費用のみを反映。 |
| 学校給食センター | 学校給食センター整備基本構想による想定面積及び構造を基に、本計画と同じ試算方法で費用を算出。                                                     |
| 市営住宅     | 市営住宅長寿命化計画におけるLCC <sup>(注31)</sup> を適用。同計画でLCC算出対象外である2団地は対象3団地の平均値を使用。更新費用及び維持管理費用の区分は行っていません。    |

- ・インフラ施設の更新費用推計は、総合管理計画における算出条件（単価及び耐用年数）に準じています。

<sup>(注30)</sup> 試算の起算基準年度時点において、すでに建替え時期を超過しているが、実際には建替えを行っていない建物の建替え相当の費用。

<sup>(注31)</sup> ライフサイクルコストの略称。P.73 参照。

### (3) 公共施設の試算結果

#### ア 従来型

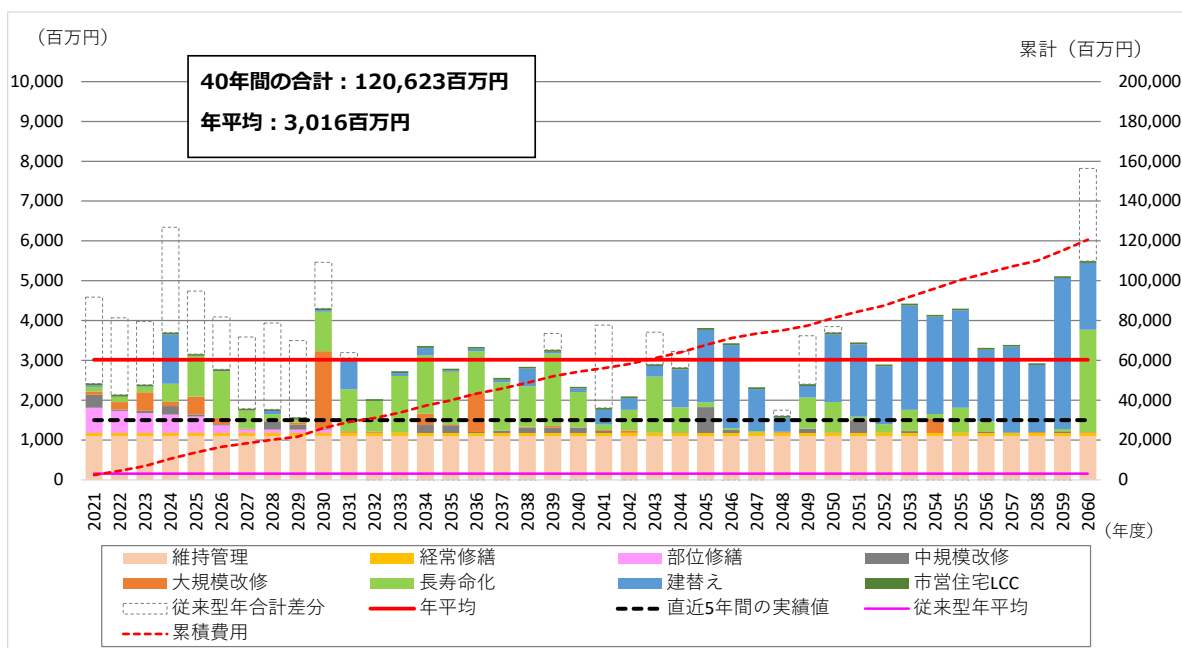
従来型の費用推計については、第2章6（1）（P.50）を参照。

#### イ 長寿命化型

長寿命化を基本とした場合の維持管理及び修繕・更新等費用の推計は、今後40年間の合計で約1,206億円であり、年平均では約30億円となります。

これは、従来型（年平均約31億円 P.50）と比較すると年平均約1億円（約3%）の縮減となりますが、直近5年間の実績である約15億円（P.23）と単純に比較すると、事業費ベースで年間約15億円の増となります。

#### 【長寿命化型】（維持管理費を含む）



|           | 維持管理   | 修繕・改修 |       |       |       |        | 建替え    | 市営住宅LCC | 合計      |
|-----------|--------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|---------|---------|
|           |        | 経常修繕  | 部位修繕  | 中規模改修 | 大規模改修 | 長寿命化   |        |         |         |
| 10年以内     | 10,976 | 800   | 3,087 | 1,078 | 3,462 | 4,728  | 1,421  | 444     | 25,996  |
| 10年超20年以内 | 10,976 | 800   | 0     | 907   | 1,410 | 12,013 | 1,747  | 444     | 28,297  |
| 20年超30年以内 | 10,976 | 800   | 0     | 940   | 119   | 4,424  | 9,177  | 444     | 26,880  |
| 30年超40年以内 | 10,976 | 800   | 0     | 460   | 397   | 4,470  | 21,903 | 444     | 39,450  |
| 合計        | 43,904 | 3,200 | 3,087 | 3,385 | 5,388 | 25,635 | 34,248 | 1,776   | 120,623 |

年平均（40年間） **3,016**

図 4-5 維持管理及び修繕・更新等費用（長寿命化型）：公共施設

## ウ 再編等の方向性反映

個別施設の再編等の方向性（P.88～98）を反映した場合の維持管理及び修繕・更新等費用の推計は、適正配置における面積縮減率を以下の（i）から（iii）の数値で仮定して算出しました。

今後 40 年間にける年平均額は、面積縮減率が最も大きい（iii）（面積縮減率 50%）場合で約 26 億円となる見込みです。

これは、従来型（年平均約 31 億円 P.50）と比較すると年平均約 5 億円（約 16%）の縮減となりますが、直近 5 年間の実績である約 15 億円（P.23）と比較すると、事業費ベースで年平均約 11 億円の増となります。

表 4-5 維持管理及び修繕・更新等費用（再編等の方向性反映）：公共施設

【維持管理費を含む】

（百万円）

| 一律縮減率 | (i) 15 %                             |                 |                 | (ii) 35 %     |                 |                 | (iii) 50 %                          |                 |                 |
|-------|--------------------------------------|-----------------|-----------------|---------------|-----------------|-----------------|-------------------------------------|-----------------|-----------------|
| 根拠例   | 総合管理計画での目標（12～15%）<br>30年間の人口縮減率約16% |                 |                 | 15%と50%の間     |                 |                 | 更新費用のギャップ（公共施設のみ。維持管理費を含む場合）：2倍→50% |                 |                 |
| 項目    | 面積縮減率<br>（累計）                        | 対策費用計<br>（10年間） | 年平均費用<br>（10年毎） | 面積縮減率<br>（累計） | 対策費用計<br>（10年間） | 年平均費用<br>（10年毎） | 面積縮減率<br>（累計）                       | 対策費用計<br>（10年間） | 年平均費用<br>（10年毎） |
| 10年間  | 0.2%                                 | 27,683          | 2,768           | 0.5%          | 27,282          | 2,728           | 0.7%                                | 26,981          | 2,698           |
| 20年間  | 1.3%                                 | 28,475          | 2,848           | 3.0%          | 27,602          | 2,760           | 4.3%                                | 26,947          | 2,695           |
| 30年間  | 4.5%                                 | 27,081          | 2,708           | 10.5%         | 24,399          | 2,440           | 15.0%                               | 22,387          | 2,239           |
| 40年間  | 8.7%                                 | 33,809          | 3,381           | 20.3%         | 30,232          | 3,023           | 29.0%                               | 27,549          | 2,755           |
| 合計    | 8.7%                                 | 117,049         | 2,926           | 20.3%         | 109,515         | 2,738           | 29.0%                               | 103,865         | 2,597           |

注 1 再編等の方向性反映では、保全の方向性と対策の実施時期の目安を踏まえて、改修及び建替え等の時期を設定しています。

注 2 一律縮減率は、建替え時に一律に面積縮減する率として設定しています（移譲、建替え等が想定されているものを除く）。建替え後の改修費や維持管理費等は面積縮減を考慮していません。

#### (4) インフラ施設を含めた全ての公共施設等の試算結果

##### ア 従来型

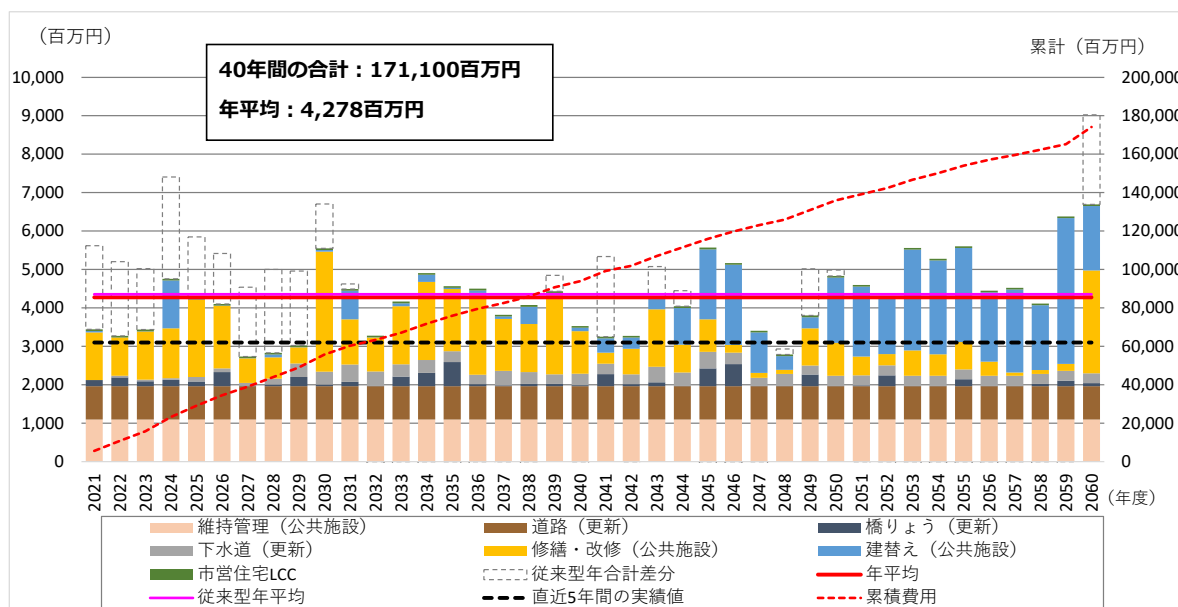
従来型の費用推計については、第2章6(2)(P.51)を参照。

##### イ 長寿命化型

長寿命化を基本とした場合の維持管理及び修繕・更新等費用の推計は、今後40年間の合計で約1,711億円であり、年平均では約43億円となります。

これは、従来型(年平均約44億円 P.51)と比較すると年平均約1億円(約2%)の縮減となりますが、直近5年間の実績である約31億円(P.15、P.23)と単純に比較すると、事業費ベースで年平均約12億円の増となります。

##### 【長寿命化型】(維持管理費を含む)



(百万円)

|           | 公共施設   |        |        |         | インフラ施設 |          |         | 合計      |
|-----------|--------|--------|--------|---------|--------|----------|---------|---------|
|           | 維持管理   | 修繕・改修  | 建替え    | 市営住宅LCC | 道路(更新) | 橋りょう(更新) | 下水道(更新) |         |
| 10年以内     | 10,976 | 13,154 | 1,421  | 444     | 8,682  | 1,495    | 1,245   | 37,417  |
| 10年超20年以内 | 10,976 | 15,131 | 1,747  | 444     | 8,682  | 1,547    | 3,241   | 41,768  |
| 20年超30年以内 | 10,976 | 6,283  | 9,177  | 444     | 8,682  | 1,836    | 3,009   | 40,407  |
| 30年超40年以内 | 10,976 | 6,127  | 21,903 | 444     | 8,682  | 791      | 2,585   | 51,508  |
| 合計        | 43,904 | 40,695 | 34,248 | 1,776   | 34,728 | 5,669    | 10,080  | 171,100 |

年平均(40年間) **4,278**

図 4-6 維持管理及び修繕・更新等費用(長寿命化型): インフラ施設を含めた公共施設等

## ウ 再編等の方向性反映

前項（３）公共施設の試算結果 ウ再編等の方向性反映において、インフラ施設の維持更新費用を合算した場合の試算結果は、以下のとおりです。

今後 40 年間にける年平均額は、公共施設の面積縮減率が最も大きい（iii）（面積縮減率 50%）の場合で約 39 億円となる見込みです。

これは、従来型（年平均約 44 億円 P.51）と比較すると年平均約 5 億円（約 11%）の縮減となりますが、直近 5 年間の実績である約 31 億円（P.15、P.23）と単純に比較すると、事業費ベースで年平均約 8 億円の増となります。

表 4-6 維持管理及び修繕・更新等費用（再編等の方向性反映）：  
インフラ施設を含めた公共施設等

【維持管理費を含む】

（百万円）

| 一律縮減率 | (i) 15 %                             |                 |                 | (ii) 35 %     |                 |                 | (iii) 50 %                          |                 |                 |
|-------|--------------------------------------|-----------------|-----------------|---------------|-----------------|-----------------|-------------------------------------|-----------------|-----------------|
| 根拠例   | 総合管理計画での目標（12～15%）<br>30年間の人口縮減率約16% |                 |                 | 15%と50%の間     |                 |                 | 更新費用のギャップ（公共施設のみ。維持管理費を含む場合）：2倍→50% |                 |                 |
| 項目    | 面積縮減率<br>（累計）                        | 対策費用計<br>（10年間） | 年平均費用<br>（10年毎） | 面積縮減率<br>（累計） | 対策費用計<br>（10年間） | 年平均費用<br>（10年毎） | 面積縮減率<br>（累計）                       | 対策費用計<br>（10年間） | 年平均費用<br>（10年毎） |
| 10年間  | 0.2%                                 | 39,106          | 3,911           | 0.5%          | 38,705          | 3,870           | 0.7%                                | 38,404          | 3,840           |
| 20年間  | 1.3%                                 | 41,946          | 4,195           | 3.0%          | 41,073          | 4,107           | 4.3%                                | 40,418          | 4,042           |
| 30年間  | 4.5%                                 | 40,608          | 4,061           | 10.5%         | 37,926          | 3,793           | 15.0%                               | 35,914          | 3,591           |
| 40年間  | 8.7%                                 | 45,867          | 4,587           | 20.3%         | 42,290          | 4,229           | 29.0%                               | 39,607          | 3,961           |
| 合計    | 8.7%                                 | 167,527         | 4,188           | 20.3%         | 159,993         | 4,000           | 29.0%                               | 154,343         | 3,859           |

注 1 再編等の方向性反映では、保全の方向性と対策の実施時期の目安を踏まえて、改修及び建替え等の時期を設定しています。

注 2 一律縮減率は、建替え時に一律に面積縮減する率として設定しています（移譲、建替え、更新しないことが決定しているものを除く）。建替え後の改修費や維持管理費等は面積縮減を考慮していません。



## 4 財政フレームとの整合性の検証

財政フレームは、まちづくりの中長期的展望の下に計画する諸施策や構想を着実に推進するため、その基盤となる堅実な財政運営の指針となる非常に重要な試算です。

本計画の財政フレームでは、現下の経済情勢や将来の人口予測等を踏まえ、健全な財政運営の確保を前提としながら、中長期的な財政の試算に基づき予想される公共施設等の更新等に支出可能な事業費の目安を示し、中長期的な修繕・更新等費用の推計との整合性を検証します。なお、財政フレームについては、決算状況等を踏まえ、必要に応じて見直しを行います。

### (1) 財政フレームの試算の条件・手法等

#### ア 対象会計と推計のベース

普通会計（一般、テレビ共同受信事業、武蔵引田駅北口土地区画整理事業）を対象として、決算ベースで試算します。

#### イ 財政フレームの試算方法

歳入・歳出の見通しについて、一定の前提条件の下に歳入における確保可能な一般財源等の見込額や歳出に係る一般財源等の必要額等を算出し、公共施設等の更新等に支出可能な事業費を試算し、目安として示します。

#### ウ 期間

令和3年度（2021年度）から令和42年度（2060年度）までの40年間とします。

### (2) 公共施設等の更新等に支出可能な事業費の目安

公共施設等の更新等に支出可能な事業費の目安は、今後40年間の合計で約1,133億円であり、年平均では約28億円となります。

なお、過去40年間の公共施設等の支出額は、約1,937億円であり、年平均では約48億円でした。

### (3) 財政フレームと中長期的な修繕・更新等費用の推計の比較

今後40年間の財政フレームの試算における公共施設等の更新等に支出可能な事業費の目安と、公共施設等の修繕・更新等費用の推計（約1,303億円（P.126））を比較すると、約170億円の開きがあります。

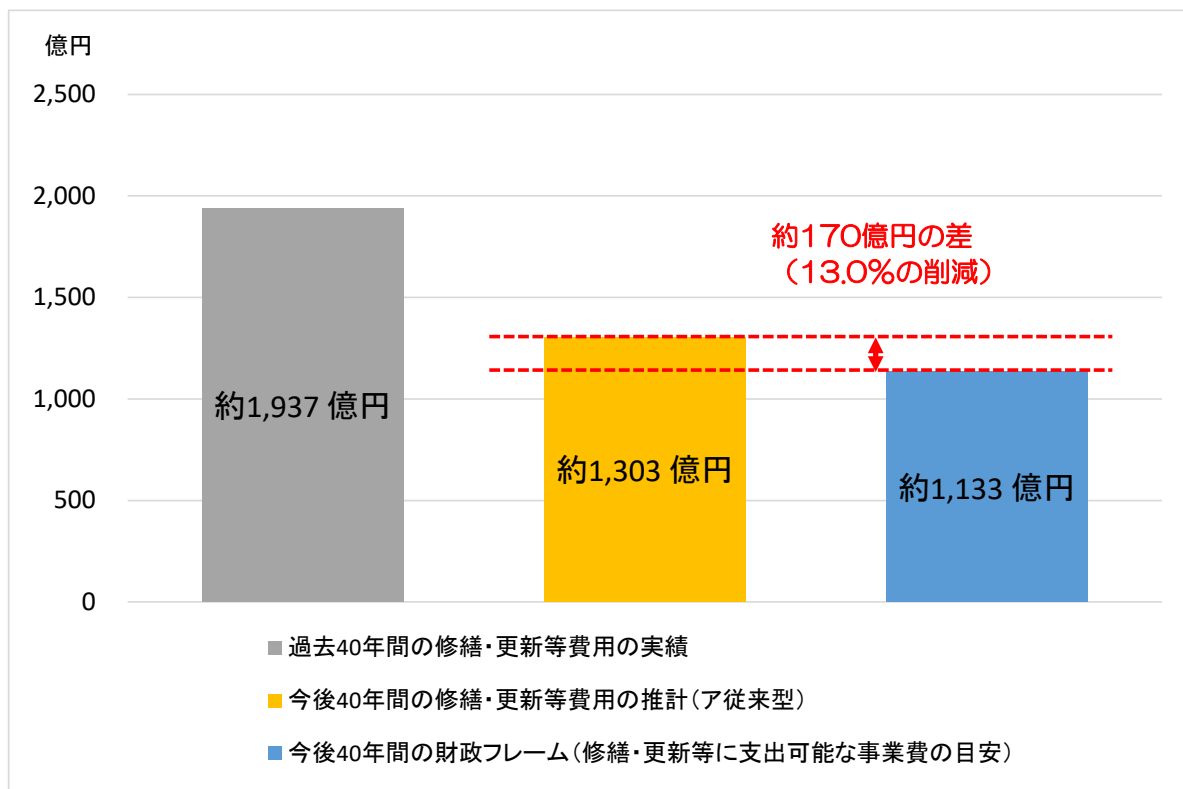


図 4-7 財政フレームと中長期的な修繕・更新等費用の推計の比較

## 5 長期的な取組を進めるに当たっての指標（目安）

公共施設に関する長期的な取組（適正配置の実現、長寿命化の推進）を進めるに当たり、将来のまちづくり、人口動向や社会情勢等を見据えて、それぞれの施設の必要性を十分に勘案して検討していく必要があります。

この検討に当たっては、表 4-7に示す「人口の将来推計」「公共施設の市民一人当たり延べ床面積」「財政フレーム」の比較が指標になると考えられ、これらを目安として総合的に検討していきます。

表 4-7 長期的な取組に当たっての指標

| 項目                      | 比較                                     |                        |   |                     |                        | 指標(目安)                                                |
|-------------------------|----------------------------------------|------------------------|---|---------------------|------------------------|-------------------------------------------------------|
| 人口の将来推計                 | 平成 27 年<br>(2015 年)                    | 8.1 万人                 | ⇒ | 令和 27 年<br>(2045 年) | 6.8 万人                 | 人口は<br>16.0%減少                                        |
| 公共施設の市民 1 人当たり<br>延べ床面積 | あきる野市                                  | 2.42 m <sup>2</sup> /人 | ⇔ | 26 市平均              | 1.95 m <sup>2</sup> /人 | 26 市平均同等と<br>19.4%の開き<br>(約 38,000 m <sup>2</sup> 相当) |
| 財政フレーム                  | 今後 40 年間の<br>修繕・更新等費用<br>の推計<br>(ア従来型) | 約 1,303 億円             | ⇔ | 今後 40 年間の<br>財政フレーム | 約 1,133 億円             | トータルコストの<br>13.0%削減                                   |

